

第5次幸手市総合振興計画後期基本計画策定のための
職員アンケート調査

結果報告書

平成25年3月

幸 手 市

目次

第 1 章	調査の目的と概要	1
1	調査の目的	2
2	調査の概要と回収状況	2
3	報告書を見る際の注意事項	2
第 2 章	調査結果	3
1	結果概要	4
2	結果詳細	6
資料	調査票	65

第 1 章 調査の目的と概要

1 調査の目的

- 本調査は、第5次幸手市総合振興計画後期基本計画の策定にあたり、全庁をあげて職員自らが行政運営を点検し後期基本計画を策定していくために、職員の市の現状に対する評価や市民との協働、総合振興計画に対する意識等を把握し、後期基本計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査の概要と回収状況

【調査の概要等】

調査対象	幸手市に勤務する職員 432人
回収数	364人
回収率	84.3%
調査方法	庁内配布・回収
調査期間	平成24年12月3日～12月21日

3 報告書を見る際の注意事項

- 図表中の「N」（＝Number）は、設問への回答者数を示しています。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答者比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の設問については、その設問の回答者数を基数として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が100%を超えることがあります。また、複数回答のクロス集計の場合には、縦と横の合計は「回答者数」を示し、パーセントの母数を示しています。そのため、数字を足しあげた数とは一致しません。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合もあります。また、1位を白文字、2位を太文字で表現していますが、1位が複数ある場合には、2位の表記は行いません。
- 見出しについては、「その他」「無回答」を除いた上での「1位」についてコメントをしています。

第 2 章 調査結果

1 結果概要

(1) 幸手市の住みやすさについて

- ・幸手市の住みやすさは、職員の意見では「どちらかといえば住みよい」が 44.2%と最も多く、市民意識調査とほとんど差はありません。
- ・なお、29 歳代以下の職員では、「住みよい」と評価している職員の割合が 21.1%と最も多くなっており、低い年代の職員は市の住みやすさを評価している点が特徴です。
- ・住みよい理由としては、「住み慣れているから」が 73.5%と最も多く、住みにくい理由は「通勤・通学などの交通の便が悪いから」が 62.0%と最も多くなっています。

(2) 定住意向について

- ・今後の定住意向は、「当分は住み続けたい」が 30.5%と最も多く、「永住したい」が 25.3%となっています。
- ・住み続けたい理由としては、「市内に土地を所有しているから」が 67.5%と最も多く、転出したい理由では、「通勤・通学が不便だから」が 44.6%と最も多くなっています。

(3) 市の施策について

- ・他の自治体と比較して優れている点は、「権現堂公園等の観光地がある」が 34.3%と最も多くなっています。また、他の自治体と比較して劣っている点は、「市が財政難である」が 47.8%と最も多くなっています。

(4) 職場の満足度について

- ・職場の満足度については、「ある程度満足している」が 50.3%と最も多く、特に 29 歳以下の職員は、「満足している」と「ある程度満足している」を合わせた割合が 87.8%となっており、職員平均の 71.2%と比較すると高いのが特徴です。
- ・満足している理由としては、「やりがいのある仕事をしているから」が 49.8%と最も多くなっています。性別でみると女性職員は、「働きやすい環境が整っているから」が 47.5%と最も多くなっているのが特徴です。
- ・不満の理由としては、「職員の人数が不足しているから」が 54.1%と最も多くなっています。

(5) 第5次幸手市総合振興計画について

- ・第5次幸手市総合振興計画前期基本計画の周知度については、「あまり知らない」が 38.7%と最も多くなっています。年齢別でみると、30 歳代以下の職員への周知度が低く、職階別では、管理職以外職員への周知度が低くなっています。

- ・総合振興計画の活用度合いについては、「普段の業務の中ではほとんど使わない」が 64.6%と最も多くなっていますが、管理職職員は 42.4%が「まちづくりの方向性を確認する際に使用している」と回答しています。
- ・総合振興計画の項目別の理解度は、「幸手市の将来像」が最も低く、基本構想の重点施策や基本計画の施策については、やや理解度は高くなっていますが、全体的に、低い年代の職員と、管理職以外職員の理解度が低くなっています。
- ・総合振興計画を理解してもらうために必要なことは、「総合振興計画の記載内容をわかりやすいものにする」が 33.2%と最も多くなっていますが、ほぼ同率で「いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする」「総合振興計画の内容について、所管課主催の説明会等を開催する」の回答も多くなっています。

（６）行財政運営について

- ・行財政改革の効果は、「ある程度効果はあった」が 51.1%と最も多くなっており、「効果があった」とあわせると、おおむね 3 人に 2 人の職員は効果があったと考えています。また、地方分権や行財政改革を進めるために取り組むべきことは、「専門的な職員の育成」が 54.9%と最も多く、人材の育成を重視しています。
- ・行財政運営の改善に向けて必要なことは、「事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る」が 46.7%と最も多くなっています。また、行政に市民が参画することについては、「市民の負担にならない参画機会を増やすべき」が 60.2%と最も多くなっています。
- ・今後、重点的に取り組むべき施策については、「災害に強いまちづくり」が 31.0%と最も多くなっています。

2 結果詳細

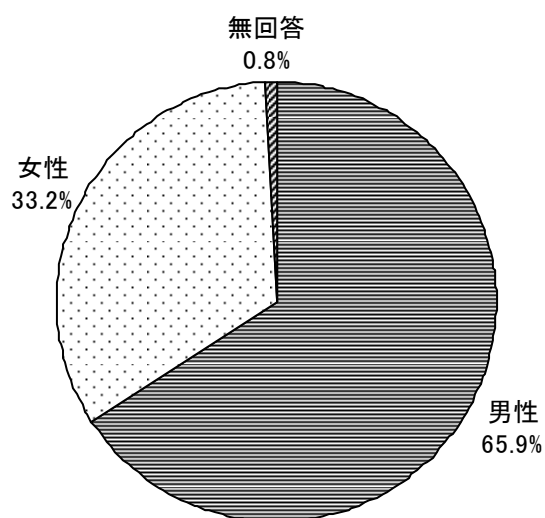
(1) あなたのことについて、おたずねします

問1 あなたの性別は、どちらですか。(1つに○)

「男性」が 65.9%と多い

回答した職員の性別は、「男性」が 65.9%、「女性」が 33.2%となっています。

【全体】



(N=364)

【年齢別】

		回答者数	男性	女性	無回答
全体	人数	364	240	121	3
	構成比		65.9%	33.2%	0.8%
29歳以下	人数	57	37	20	0
	構成比		64.9%	35.1%	0.0%
30歳代	人数	62	34	28	0
	構成比		54.8%	45.2%	0.0%
40歳代	人数	108	84	24	0
	構成比		77.8%	22.2%	0.0%
50歳以上	人数	133	84	49	0
	構成比		63.2%	36.8%	0.0%
無回答	人数	4	1	0	3
	構成比		25.0%	0.0%	75.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	男性	女性	無回答
全体	人数	364	240	121	3
	構成比		65.9%	33.2%	0.8%
管理職	人数	100	94	6	0
	構成比		94.0%	6.0%	0.0%
管理職以外	人数	259	144	115	0
	構成比		55.6%	44.4%	0.0%
無回答	人数	5	2	0	3
	構成比		40.0%	0.0%	60.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

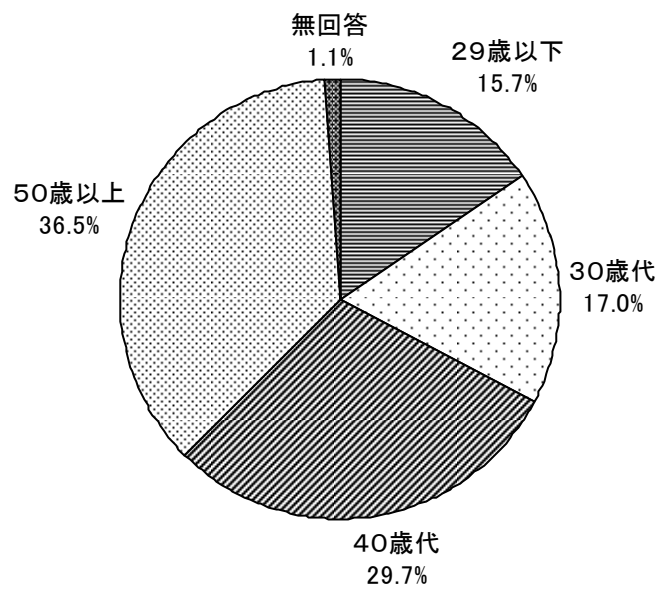
問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。

(平成24年12月1日現在の年齢をお答えください。)(1つに○)

「50歳以上」が36.5%と多い

年齢は、「50歳以上」が36.5%と最も多く、次いで「40歳代」が29.7%の順となっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳以上	無回答
全体	人数	364	57	62	108	133	4
	構成比		15.7%	17.0%	29.7%	36.5%	1.1%
男性	人数	240	37	34	84	84	1
	構成比		15.4%	14.2%	35.0%	35.0%	0.4%
女性	人数	121	20	28	24	49	0
	構成比		16.5%	23.1%	19.8%	40.5%	0.0%
無回答	人数	3	0	0	0	0	3
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳以上	無回答
全体	人数	364	57	62	108	133	4
	構成比		15.7%	17.0%	29.7%	36.5%	1.1%
管理職	人数	100	0	0	39	61	0
	構成比		0.0%	0.0%	39.0%	61.0%	0.0%
管理職以外	人数	259	57	62	68	72	0
	構成比		22.0%	23.9%	26.3%	27.8%	0.0%
無回答	人数	5	0	0	1	0	4
	構成比		0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	80.0%

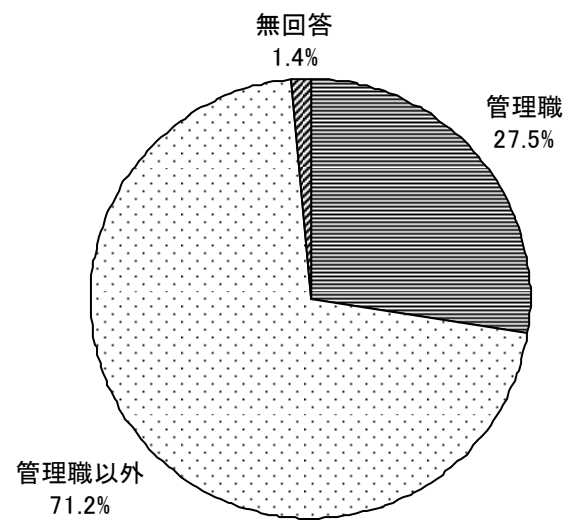
1位: 白文字、2位: 太文字

問3 あなたは管理職ですか。(1つに○)

「管理職以外」が 71.2%

管理職かどうかについては、「管理職以外」が 71.2%であるのに対して、「管理職」は 27.5%となっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	管理職	管理職以外	無回答
全体	人数	364	100	259	5
	構成比		27.5%	71.2%	1.4%
男性	人数	240	94	144	2
	構成比		39.2%	60.0%	0.8%
女性	人数	121	6	115	0
	構成比		5.0%	95.0%	0.0%
無回答	人数	3	0	0	3
	構成比		0.0%	0.0%	100.0%

1位:白文字、2位:太文字

【年齢別】

		回答者数	管理職	管理職以外	無回答
全体	人数	364	100	259	5
	構成比		27.5%	71.2%	1.4%
29歳以下	人数	57	0	57	0
	構成比		0.0%	100.0%	0.0%
30歳代	人数	62	0	62	0
	構成比		0.0%	100.0%	0.0%
40歳代	人数	108	39	68	1
	構成比		36.1%	63.0%	0.9%
50歳以上	人数	133	61	72	0
	構成比		45.9%	54.1%	0.0%
無回答	人数	4	0	0	4
	構成比		0.0%	0.0%	100.0%

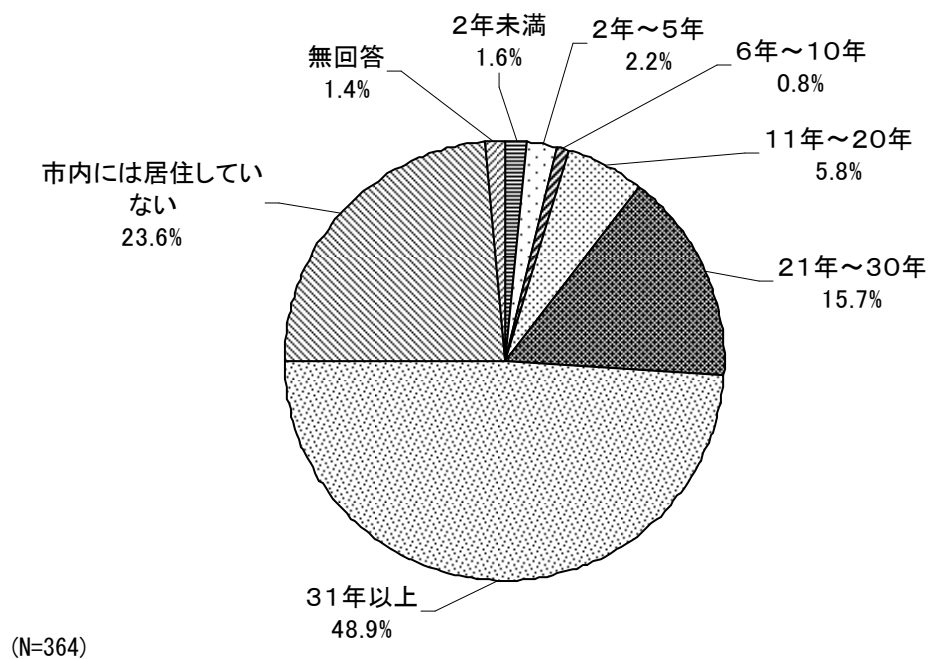
1位:白文字、2位:太文字

問4 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。(1つに○)
(市内で転居している方は、幸手市での居住年数を合算してください。)

居住年数は「31 年以上」が 48.9%

市の居住年数は、「31 年以上」が 48.9%と最も多く、次いで「市内には居住していない」が 23.6%となっています。

【全体】



【性別】

		回答者数	2年未満	2年～5年	6年～10年	11年～20年	21年～30年	31年以上	市内には居住していない	無回答
全体	人数	364	6	8	3	21	57	178	86	5
	構成比		1.6%	2.2%	0.8%	5.8%	15.7%	48.9%	23.6%	1.4%
男性	人数	240	3	3	3	12	35	130	53	1
	構成比		1.3%	1.3%	1.3%	5.0%	14.6%	54.2%	22.1%	0.4%
女性	人数	121	3	5	0	9	22	48	33	1
	構成比		2.5%	4.1%	0.0%	7.4%	18.2%	39.7%	27.3%	0.8%
無回答	人数	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	2年未満	2年～5年	6年～10年	11年～20年	21年～30年	31年以上	市内には居住していない	無回答
全体	人数	364	6	8	3	21	57	178	86	5
	構成比		1.6%	2.2%	0.8%	5.8%	15.7%	48.9%	23.6%	1.4%
29歳以下	人数	57	5	4	1	9	21	0	17	0
	構成比		8.8%	7.0%	1.8%	15.8%	36.8%	0.0%	29.8%	0.0%
30歳代	人数	62	1	2	1	6	10	31	11	0
	構成比		1.6%	3.2%	1.6%	9.7%	16.1%	50.0%	17.7%	0.0%
40歳代	人数	108	0	2	1	3	15	58	29	0
	構成比		0.0%	1.9%	0.9%	2.8%	13.9%	53.7%	26.9%	0.0%
50歳以上	人数	133	0	0	0	3	11	89	29	1
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	8.3%	66.9%	21.8%	0.8%
無回答	人数	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	2年未満	2年～5年	6年～10年	11年～20年	21年～30年	31年以上	市内には居住していない	無回答
全体	人数	364	6	8	3	21	57	178	86	5
	構成比		1.6%	2.2%	0.8%	5.8%	15.7%	48.9%	23.6%	1.4%
管理職	人数	100	0	0	0	0	10	66	24	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	66.0%	24.0%	0.0%
管理職以外	人数	259	6	8	3	21	47	111	62	1
	構成比		2.3%	3.1%	1.2%	8.1%	18.1%	42.9%	23.9%	0.4%
無回答	人数	5	0	0	0	0	0	1	0	4
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	80.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

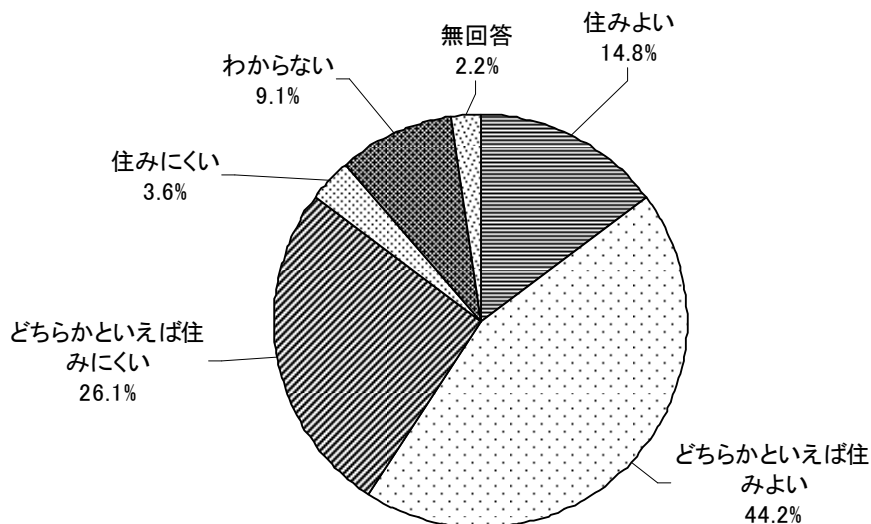
(2) 幸手市の住みやすさについて、おたずねします

問5 幸手市は住みやすいと思いますか。(市外居住の方も回答してください)(1つに○)

「どちらかといえば住みよい」が44.2%

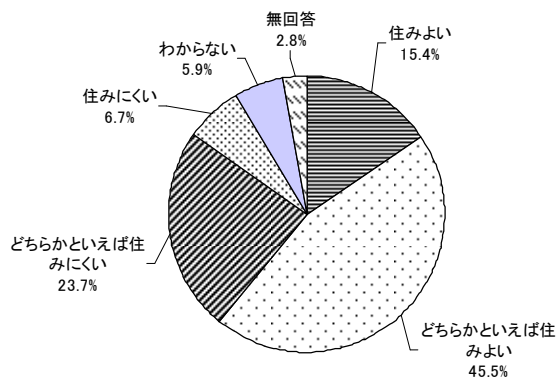
幸手市の住みやすさについては、「どちらかといえば住みよい」が44.2%と最も多く、次いで「どちらかといえば住みにくい」が26.1%となっています。市民意識調査と比較すると、ほとんど差は見られません。

【全体】



(N=364)

【参考 市民意識調査】



(N=940)

【性 別】

		回答者数	住みよい	どちらかといえ ば住みよい	どちらかといえ ば住みにくい	住みにくい	わからない	無回答
全体	人数	364	54	161	95	13	33	8
	構成比		14.8%	44.2%	26.1%	3.6%	9.1%	2.2%
男性	人数	240	39	102	59	11	27	2
	構成比		16.3%	42.5%	24.6%	4.6%	11.3%	0.8%
女性	人数	121	14	58	36	2	6	5
	構成比		11.6%	47.9%	29.8%	1.7%	5.0%	4.1%
無回答	人数	3	1	1	0	0	0	1
	構成比		33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	住みよい	どちらかといえ ば住みよい	どちらかといえ ば住みにくい	住みにくい	わからない	無回答
全体	人数	364	54	161	95	13	33	8
	構成比		14.8%	44.2%	26.1%	3.6%	9.1%	2.2%
29歳以下	人数	57	12	22	10	4	8	1
	構成比		21.1%	38.6%	17.5%	7.0%	14.0%	1.8%
30歳代	人数	62	12	28	18	2	2	0
	構成比		19.4%	45.2%	29.0%	3.2%	3.2%	0.0%
40歳代	人数	108	8	45	36	5	13	1
	構成比		7.4%	41.7%	33.3%	4.6%	12.0%	0.9%
50歳以上	人数	133	21	65	30	2	10	5
	構成比		15.8%	48.9%	22.6%	1.5%	7.5%	3.8%
無回答	人数	4	1	1	1	0	0	1
	構成比		25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	住みよい	どちらかといえ ば住みよい	どちらかといえ ば住みにくい	住みにくい	わからない	無回答
全体	人数	364	54	161	95	13	33	8
	構成比		14.8%	44.2%	26.1%	3.6%	9.1%	2.2%
管理職	人数	100	17	47	23	1	12	0
	構成比		17.0%	47.0%	23.0%	1.0%	12.0%	0.0%
管理職以外	人数	259	36	112	71	12	21	7
	構成比		13.9%	43.2%	27.4%	4.6%	8.1%	2.7%
無回答	人数	5	1	2	1	0	0	1
	構成比		20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

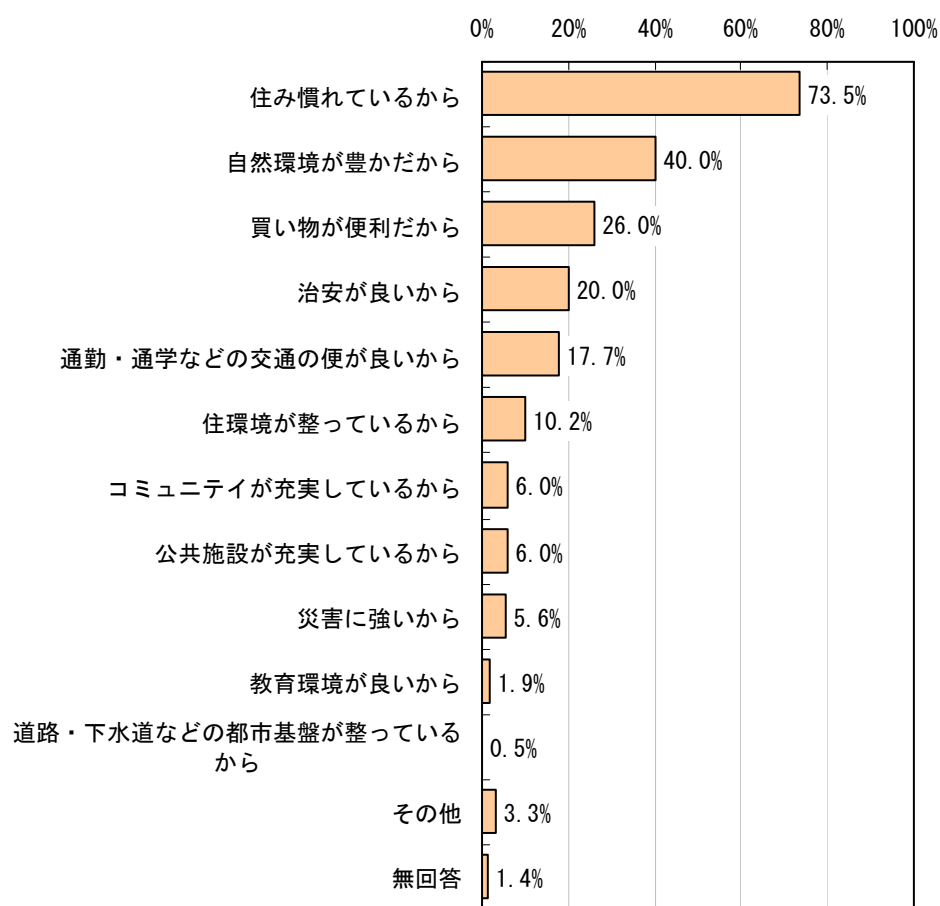
問6 問5で「1」「2」に回答した方におたずねします。

「住みよい」と考える理由は何ですか。(3つまで○)

「住み慣れているから」が73.5%

住みよい理由としては、「住み慣れているから」が73.5%と最も多く、次いで「自然環境が豊かだから」が40.0%の順となっています。市民意識調査の結果と比較すると、上位3項目は同じ内容となっています。

【全体】



(N=215)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

住み慣れているから	74.5%
買い物が便利だから	44.2%
自然環境が豊かだから	33.5%

【性別】

		回答者数	住み慣れているから	コミュニティが充実しているから	住環境が整っているから	通勤・通学などの交通の便が良いから	買い物が便利だから	治安が良いから	教育環境が良いから	道路・下水道などの都市基盤が整っているから	自然環境が豊かなから	公共施設が充実しているから	災害に強いから	その他	無回答
全体	人数	215	158	13	22	38	56	43	4	1	86	13	12	7	3
	構成比		73.5%	6.0%	10.2%	17.7%	26.0%	20.0%	1.9%	0.5%	40.0%	6.0%	5.6%	3.3%	1.4%
男性	人数	141	108	10	17	25	35	27	3	1	53	10	11	4	1
	構成比		76.6%	7.1%	12.1%	17.7%	24.8%	19.1%	2.1%	0.7%	37.6%	7.1%	7.8%	2.8%	0.7%
女性	人数	72	50	3	5	13	20	16	1	0	32	3	1	3	1
	構成比		69.4%	4.2%	6.9%	18.1%	27.8%	22.2%	1.4%	0.0%	44.4%	4.2%	1.4%	4.2%	1.4%
無回答	人数	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

1位：白文字、2位：太文字

【年齢別】

		回答者数	住み慣れているから	コミュニティが充実しているから	住環境が整っているから	通勤・通学などの交通の便が良いから	買い物が便利だから	治安が良いから	教育環境が良いから	道路・下水道などの都市基盤が整っているから	自然環境が豊かなから	公共施設が充実しているから	災害に強いから	その他	無回答
全体	人数	215	158	13	22	38	56	43	4	1	86	13	12	7	3
	構成比		73.5%	6.0%	10.2%	17.7%	26.0%	20.0%	1.9%	0.5%	40.0%	6.0%	5.6%	3.3%	1.4%
29歳以下	人数	34	19	1	2	6	7	10	0	0	13	3	1	2	0
	構成比		55.9%	2.9%	5.9%	17.6%	20.6%	29.4%	0.0%	0.0%	38.2%	8.8%	2.9%	5.9%	0.0%
30歳代	人数	40	30	1	4	9	16	9	1	0	12	1	2	0	1
	構成比		75.0%	2.5%	10.0%	22.5%	40.0%	22.5%	2.5%	0.0%	30.0%	2.5%	5.0%	0.0%	2.5%
40歳代	人数	53	38	4	6	7	15	8	1	0	25	2	2	2	0
	構成比		71.7%	7.5%	11.3%	13.2%	28.3%	15.1%	1.9%	0.0%	47.2%	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%
50歳以上	人数	86	71	7	10	16	17	16	2	1	35	7	7	3	1
	構成比		82.6%	8.1%	11.6%	18.6%	19.8%	18.6%	2.3%	1.2%	40.7%	8.1%	8.1%	3.5%	1.2%
無回答	人数	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

1位：白文字、2位：太文字

【職階別】

		回答者数	住み慣れているから	コミュニティが充実しているから	住環境が整っているから	通勤・通学などの交通の便が良いから	買い物が便利だから	治安が良いから	教育環境が良いから	道路・下水道などの都市基盤が整っているから	自然環境が豊かなから	公共施設が充実しているから	災害に強いから	その他	無回答
全体	人数	215	158	13	22	38	56	43	4	1	86	13	12	7	3
	構成比		73.5%	6.0%	10.2%	17.7%	26.0%	20.0%	1.9%	0.5%	40.0%	6.0%	5.6%	3.3%	1.4%
管理職	人数	64	53	5	8	11	16	11	1	0	30	6	7	3	0
	構成比		82.8%	7.8%	12.5%	17.2%	25.0%	17.2%	1.6%	0.0%	46.9%	9.4%	10.9%	4.7%	0.0%
管理職以外	人数	149	104	8	14	27	38	32	3	1	55	7	5	4	2
	構成比		70.3%	5.4%	9.5%	18.2%	25.7%	21.6%	2.0%	0.7%	37.2%	4.7%	3.4%	2.7%	1.4%
無回答	人数	3	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1
	構成比		33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

1位：白文字、2位：太文字

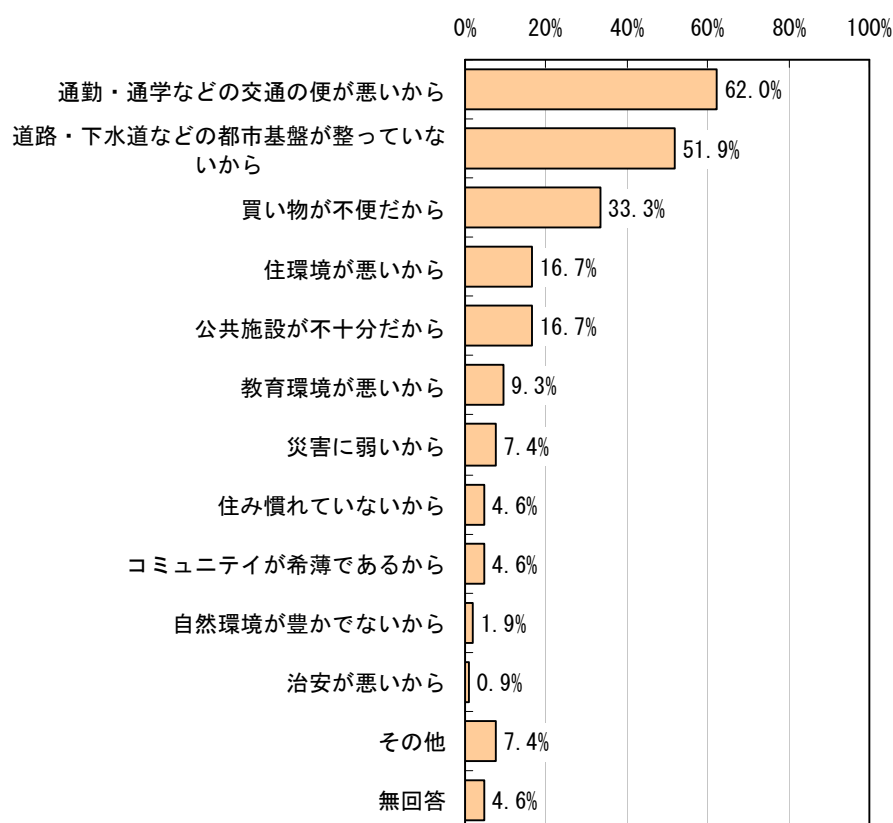
問7 問5で「3」「4」に回答した方におたずねします。
「住みにくい」と考える理由は何ですか。（3つまで○）

「通勤・通学などの交通の便が悪いから」が 62.0%

住みにくい理由としては、「通勤・通学などの交通の便が悪いから」が 62.0%と最も多く、次いで「道路・下水道などの都市基盤が整っていないから」が 51.9%となっています。市民意識調査と比較すると、職員アンケートでは「通勤・通学などの交通の便が悪いから」が 1 位となっているのが特徴です。

年齢別でみると、29 歳以下の職員は「買い物が不便だから」が 57.1%と最も多く回答しています。

【全体】



(N=108)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

道路・下水道などの都市基盤が整っていないから	52.8%
通勤・通学などの交通の便が悪いから	41.3%
買い物が不便だから	36.0%

【性別】

		回答者数	住み慣れていないから	コミュニティが希薄であるから	住環境が悪いから	通勤・通学などの交通の便が悪いから	買い物が不便だから	治安が悪いから	教育環境が悪いから	道路・下水道などの都市基盤が整っていないから	自然環境が豊かでないから	公共施設が不十分だから	災害に弱いから	その他	無回答
全体	人数	108	5	5	18	67	36	1	10	56	2	18	8	8	5
	構成比		4.6%	4.6%	16.7%	62.0%	33.3%	0.9%	9.3%	51.9%	1.9%	16.7%	7.4%	7.4%	4.6%
男性	人数	70	2	3	17	42	22	1	5	43		9	7	4	3
	構成比		2.9%	4.3%	24.3%	60.0%	31.4%	1.4%	7.1%	61.4%	1.4%	12.9%	10.0%	5.7%	4.3%
女性	人数	38	3	2	1	25	14	0	5	13	1	9	1	4	2
	構成比		7.9%	5.3%	2.6%	65.8%	36.8%	0.0%	13.2%	34.2%	2.6%	23.7%	2.6%	10.5%	5.3%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位:白文字、2位:太文字

【年齢別】

		回答者数	住み慣れていないから	コミュニティが希薄であるから	住環境が悪いから	通勤・通学などの交通の便が悪いから	買い物が不便だから	治安が悪いから	教育環境が悪いから	道路・下水道などの都市基盤が整っていないから	自然環境が豊かでないから	公共施設が不十分だから	災害に弱いから	その他	無回答
全体	人数	108	5	5	18	67	36	1	10	56	2	18	8	8	5
	構成比		4.6%	4.6%	16.7%	62.0%	33.3%	0.9%	9.3%	51.9%	1.9%	16.7%	7.4%	7.4%	4.6%
29歳以下	人数	14	0	0	0	7	6	0	1	5	0	3	0	1	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	57.1%	0.0%	7.1%	35.7%	0.0%	21.4%	0.0%	7.1%	0.0%
30歳代	人数	20	1	2	2	15	5	1	1	14	0	4	1	2	0
	構成比		5.0%	10.0%	10.0%	75.0%	25.0%	5.0%	5.0%	70.0%	0.0%	20.0%	5.0%	10.0%	0.0%
40歳代	人数	41	1	3	8	22	11	0	6	19	1	7	5	3	3
	構成比		2.4%	7.3%	19.5%	53.7%	26.8%	0.0%	14.6%	46.3%	2.4%	17.1%	12.2%	7.3%	7.3%
50歳以上	人数	32	3	0	7	22	11	0	2	18	1	4	2	2	2
	構成比		9.4%	0.0%	21.9%	68.8%	34.4%	0.0%	6.3%	56.3%	3.1%	12.5%	6.3%	6.3%	6.3%
無回答	人数	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位:白文字、2位:太文字

【職階別】

		回答者数	住み慣れていないから	コミュニティが希薄であるから	住環境が悪いから	通勤・通学などの交通の便が悪いから	買い物が不便だから	治安が悪いから	教育環境が悪いから	道路・下水道などの都市基盤が整っていないから	自然環境が豊かでないから	公共施設が不十分だから	災害に弱いから	その他	無回答
全体	人数	108	5	5	18	67	36	1	10	56	2	18	8	8	5
	構成比		4.6%	4.6%	16.7%	62.0%	33.3%	0.9%	9.3%	51.9%	1.9%	16.7%	7.4%	7.4%	4.6%
管理職	人数	24	2	0	6	17	6	0	2	13	0	2	5	0	1
	構成比		8.3%	0.0%	25.0%	70.8%	25.0%	0.0%	8.3%	54.2%	0.0%	8.3%	20.8%	0.0%	4.2%
管理職以外	人数	83	3	5	11	49	29	1	8	43	2	16	3	8	4
	構成比		3.6%	6.0%	13.3%	59.0%	34.9%	1.2%	9.6%	51.8%	2.4%	19.3%	3.6%	9.6%	4.8%
無回答	人数	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位:白文字、2位:太文字

(3) 定住意向について、おたずねします

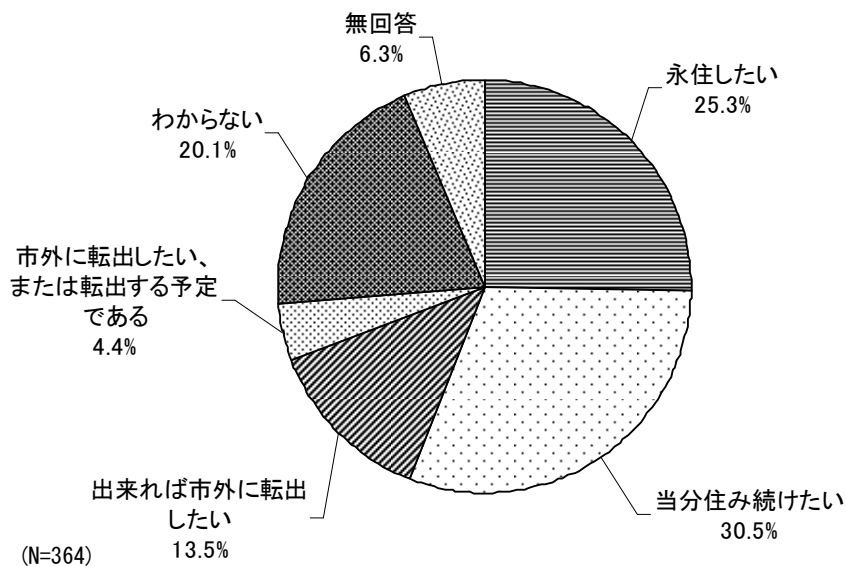
問8 今後も幸手市に住み続けたいと思いますか。
(市外居住の方も回答してください) (1つに○)

「当分は住み続けたい」が 30.5%

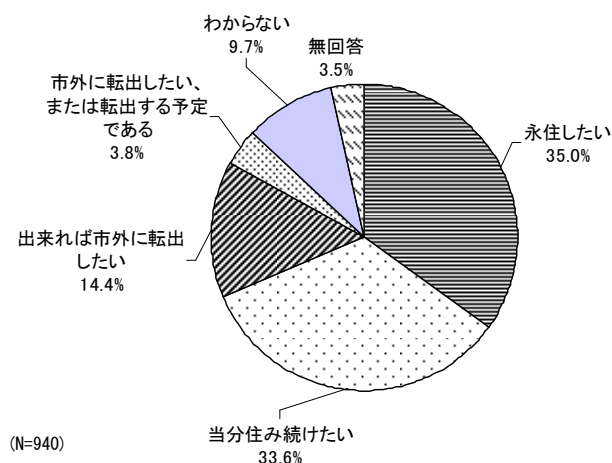
今後の定住意向については、「当分住み続けたい」が 30.5%と最も多く、次いで「永住したい」が 25.3%となっています。市民意識調査結果と比較すると、「永住したい」職員の割合が約 10 ポイント下回っています。

年齢別でみると、「永住したい」職員の割合は、年代が高くなると増えていくのが特徴となっています。

【全体】



【参考 市民意識調査】



【性 別】

		回答者数	永住したい	当分住み続けたい	出来れば市外に転出したい	市外に転出したい、または転出する予定である	わからない	無回答
全体	人数	364	92	111	49	16	73	23
	構成比		25.3%	30.5%	13.5%	4.4%	20.1%	6.3%
男性	人数	240	71	72	28	8	49	12
	構成比		29.6%	30.0%	11.7%	3.3%	20.4%	5.0%
女性	人数	121	21	38	21	8	23	10
	構成比		17.4%	31.4%	17.4%	6.6%	19.0%	8.3%
無回答	人数	3	0	1	0	0	1	1
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	永住したい	当分住み続けたい	出来れば市外に転出したい	市外に転出したい、または転出する予定である	わからない	無回答
全体	人数	364	92	111	49	16	73	23
	構成比		25.3%	30.5%	13.5%	4.4%	20.1%	6.3%
29歳以下	人数	57	5	21	12	3	10	6
	構成比		8.8%	36.8%	21.1%	5.3%	17.5%	10.5%
30歳代	人数	62	12	26	7	7	8	2
	構成比		19.4%	41.9%	11.3%	11.3%	12.9%	3.2%
40歳代	人数	108	24	31	14	5	29	5
	構成比		22.2%	28.7%	13.0%	4.6%	26.9%	4.6%
50歳以上	人数	133	51	32	15	1	25	9
	構成比		38.3%	24.1%	11.3%	0.8%	18.8%	6.8%
無回答	人数	4	0	1	1	0	1	1
	構成比		0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	永住したい	当分住み続けたい	出来れば市外に転出したい	市外に転出したい、または転出する予定である	わからない	無回答
全体	人数	364	92	111	49	16	73	23
	構成比		25.3%	30.5%	13.5%	4.4%	20.1%	6.3%
管理職	人数	100	44	27	8	0	18	3
	構成比		44.0%	27.0%	8.0%	0.0%	18.0%	3.0%
管理職以外	人数	259	48	82	40	16	54	19
	構成比		18.5%	31.7%	15.4%	6.2%	20.8%	7.3%
無回答	人数	5	0	2	1	0	1	1
	構成比		0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

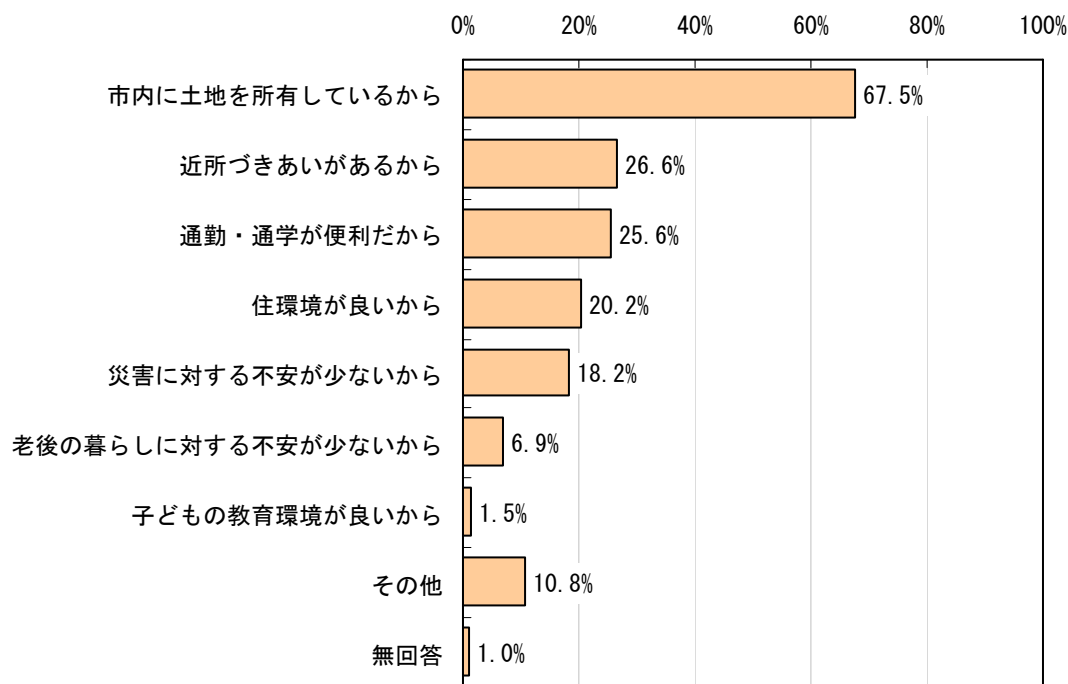
問9 問8で「1」「2」に回答した方におたずねします。
「住み続けたい」と思う理由は何ですか。（3つまで○）

「市内に土地を所有しているから」が67.5%

「市内に土地を所有しているから」が67.5%と最も多く、次いで「近所づきあいがあるから」が26.6%の順となっています。

年齢別にみると、29歳以下の職員は「通勤・通学が便利だから」が53.8%と最も多く回答しています。

【全体】



(N=203)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

市内に土地を所有しているから	70.9%
住環境が良いから	29.8%
災害に対する不安が少ないから	27.6%

【性別】

		回答者数	市内に土地を所有しているから	近所づきあいがあるから	子どもの教育環境が良いから	災害に対する不安が少ないから	老後の暮らしに対する不安が少ないから	通勤・通学が便利だから	住環境が良いから	その他	無回答
全体	人数	203	137	54	3	37	14	52	41	22	2
	構成比		67.5%	26.6%	1.5%	18.2%	6.9%	25.6%	20.2%	10.8%	1.0%
男性	人数	143	104	45	2	27	8	38	26	11	2
	構成比		72.7%	31.5%	1.4%	18.9%	5.6%	26.6%	18.2%	7.7%	1.4%
女性	人数	59	33	8	1	10	6	14	15	11	0
	構成比		55.9%	13.6%	1.7%	16.9%	10.2%	23.7%	25.4%	18.6%	0.0%
無回答	人数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	市内に土地を所有しているから	近所づきあいがあるから	子どもの教育環境が良いから	災害に対する不安が少ないから	老後の暮らしに対する不安が少ないから	通勤・通学が便利だから	住環境が良いから	その他	無回答
全体	人数	203	137	54	3	37	14	52	41	22	2
	構成比		67.5%	26.6%	1.5%	18.2%	6.9%	25.6%	20.2%	10.8%	1.0%
29歳以下	人数	26	3	7	0	3	0	14	7	5	0
	構成比		11.5%	26.9%	0.0%	11.5%	0.0%	53.8%	26.9%	19.2%	0.0%
30歳代	人数	38	22	1	2	3	2	13	12	5	0
	構成比		57.9%	2.6%	5.3%	7.9%	5.3%	34.2%	31.6%	13.2%	0.0%
40歳代	人数	55	47	13	0	6	2	11	6	5	1
	構成比		85.5%	23.6%	0.0%	10.9%	3.6%	20.0%	10.9%	9.1%	1.8%
50歳以上	人数	83	65	32	1	25	10	14	16	7	1
	構成比		78.3%	38.6%	1.2%	30.1%	12.0%	16.9%	19.3%	8.4%	1.2%
無回答	人数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	市内に土地を所有しているから	近所づきあいがあるから	子どもの教育環境が良いから	災害に対する不安が少ないから	老後の暮らしに対する不安が少ないから	通勤・通学が便利だから	住環境が良いから	その他	無回答
全体	人数	203	137	54	3	37	14	52	41	22	2
	構成比		67.5%	26.6%	1.5%	18.2%	6.9%	25.6%	20.2%	10.8%	1.0%
管理職	人数	71	56	26	1	17	6	10	16	8	1
	構成比		78.9%	36.6%	1.4%	23.9%	8.5%	14.1%	22.5%	11.3%	1.4%
管理職以外	人数	130	80	27	2	20	8	41	25	14	1
	構成比		61.5%	20.8%	1.5%	15.4%	6.2%	31.5%	19.2%	10.8%	0.8%
無回答	人数	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0
	構成比		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 10 問 8 で「3」「4」に回答した方におたずねします。

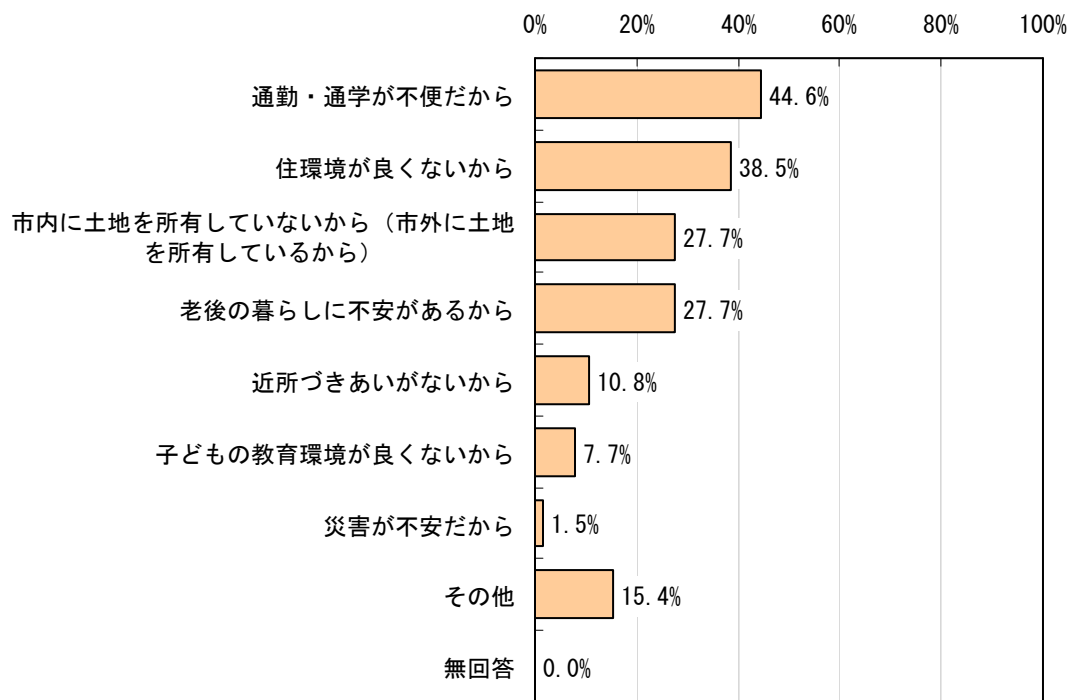
「転出したい」または「転出する予定である」理由は何ですか。（3つまで○）

「通勤・通学が不便だから」が 44.6%

転出したい理由としては、「通勤・通学が不便だから」が 44.6%と最も多く、次いで「住環境が良くないから」が 38.5%の順となっています。市民意識調査と比較すると、職員は「老後の暮らしに不安があるから」の割合が低くなっています。

年齢別にみると、29 歳以下の職員は「市内に土地を所有していないから」が 40.0%と最も回答が多くなっています。

【全体】



(N=65)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

老後の暮らしに不安があるから	46.2%
通勤・通学が不便だから	43.3%
住環境が良くないから	35.1%

【性別】

		回答者数	市内に土地を所有していないから (市外に土地を所有しているから)	近所づきあいがいいから	子どもの教育環境が 良くないから	災害が不安だから	老後の暮らしに不安があるから	通勤・通学が不便だから	住環境が良くないから	その他	無回答
全体	人数	65	18	7	5	1	18	29	25	10	0
	構成比		27.7%	10.8%	7.7%	1.5%	27.7%	44.6%	38.5%	15.4%	0.0%
男性	人数	36	7	4	2	1	9	15	16	6	0
	構成比		19.4%	11.1%	5.6%	2.8%	25.0%	41.7%	44.4%	16.7%	0.0%
女性	人数	29	11	3	3	0	9	14	9	4	0
	構成比		37.9%	10.3%	10.3%	0.0%	31.0%	48.3%	31.0%	13.8%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	市内に土地を所有していないから (市外に土地を所有しているから)	近所づきあいがいいから	子どもの教育環境が 良くないから	災害が不安だから	老後の暮らしに不安があるから	通勤・通学が不便だから	住環境が良くないから	その他	無回答
全体	人数	65	18	7	5	1	18	29	25	10	0
	構成比		27.7%	10.8%	7.7%	1.5%	27.7%	44.6%	38.5%	15.4%	0.0%
29歳以下	人数	15	6	3	3	0	2	3	5	4	0
	構成比		40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	13.3%	20.0%	33.3%	26.7%	0.0%
30歳代	人数	14	6	1	0	0	3	9	5	0	0
	構成比		42.9%	7.1%	0.0%	0.0%	21.4%	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%
40歳代	人数	19	3	0	2	1	6	7	8	5	0
	構成比		15.8%	0.0%	10.5%	5.3%	31.6%	36.8%	42.1%	26.3%	0.0%
50歳以上	人数	16	2	2	0	0	7	9	7	1	0
	構成比		12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	43.8%	56.3%	43.8%	6.3%	0.0%
無回答	人数	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0
	構成比		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	市内に土地を所有していないから (市外に土地を所有しているから)	近所づきあいがいいから	子どもの教育環境が 良くないから	災害が不安だから	老後の暮らしに不安があるから	通勤・通学が不便だから	住環境が良くないから	その他
全体	人数	65	18	7	5	1	18	29	25	10
	構成比		27.7%	10.8%	7.7%	1.5%	27.7%	44.6%	38.5%	15.4%
管理職	人数	8	0	1	0	0	1	4	5	1
	構成比		0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	50.0%	62.5%	12.5%
管理職以外	人数	56	17	5	5	1	17	24	20	9
	構成比		30.4%	8.9%	8.9%	1.8%	30.4%	42.9%	35.7%	16.1%
無回答	人数	1	1	1	0	0	0	1	0	0
	構成比		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

（４）市の施策について、おたずねします

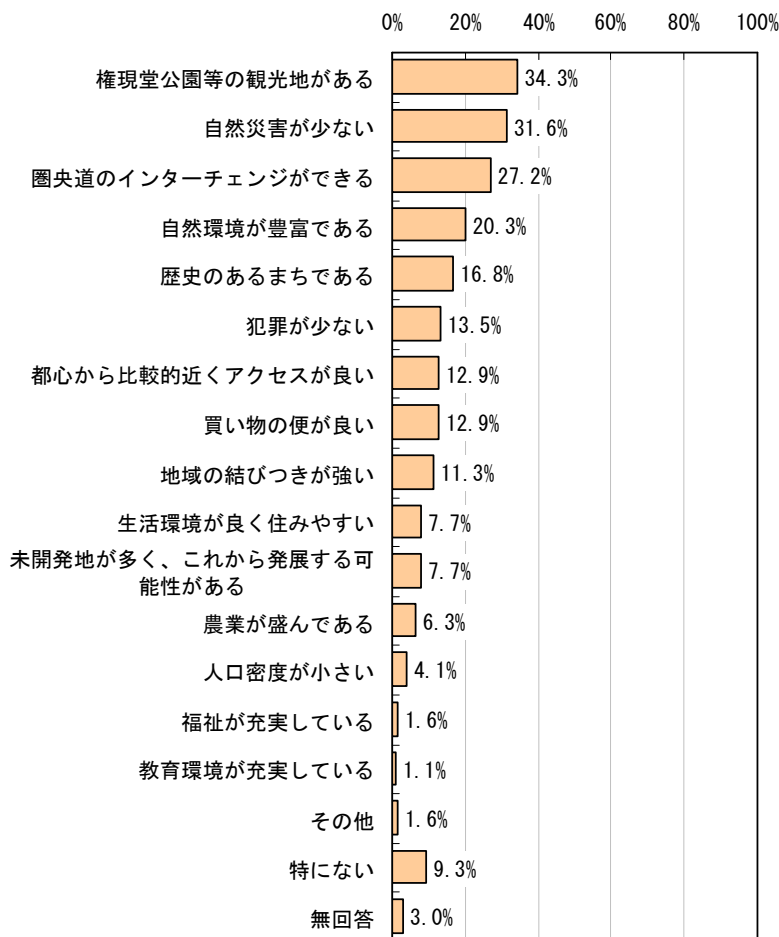
問 11 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思う点は何ですか。（３つまで○）

「権現堂公園等の観光地がある」が 34.3%

他の自治体と比較して優れている点は、「権現堂公園等の観光地がある」が 34.3%と最も多く、次いで「自然災害が少ない」が 31.6%となっています。市民意識調査結果と比較すると、1 位から 2 位の項目は同じものとなっています。

50 歳以上や管理職職員は「自然災害が少ない」に最も多く回答しています。

【全体】



(N=364)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

自然災害が少ない	35.2%
権現堂公園等の観光地がある	32.7%
買い物の便が良い	25.2%

【性 別】

		回答者数	都心から比較的近くアクセスが良い	自然災害が少ない	犯罪が少ない	地域の結びつきが強い	農業が盛んである	買い物の便が良い	福祉が充実している	生活環境が良く住みやすい	自然環境が豊富である
全体	人数	364	47	115	49	41	23	47	6	28	74
	構成比		12.9%	31.6%	13.5%	11.3%	6.3%	12.9%	1.6%	7.7%	20.3%
男性	人数	240	35	81	28	30	19	28	3	18	41
	構成比		14.6%	33.8%	11.7%	12.5%	7.9%	11.7%	1.3%	7.5%	17.1%
女性	人数	121	12	34	20	11	4	18	3	10	33
	構成比		9.9%	28.1%	16.5%	9.1%	3.3%	14.9%	2.5%	8.3%	27.3%
無回答	人数	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

歴史のあるまちである	人口密度が小さい	教育環境が充実している	権現堂公園等の観光地がある	圏央道のインターチェンジができる	未開発地が多く、これから発展する可能性がある	その他	特にない	無回答
61	15	4	125	99	28	6	34	11
16.8%	4.1%	1.1%	34.3%	27.2%	7.7%	1.6%	9.3%	3.0%
39	12	4	83	74	19	4	21	4
16.3%	5.0%	1.7%	34.6%	30.8%	7.9%	1.7%	8.8%	1.7%
22	3	0	42	24	9	2	13	5
18.2%	2.5%	0.0%	34.7%	19.8%	7.4%	1.7%	10.7%	4.1%
0	0	0	0	1	0	0	0	2
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%

【年齢別】

		回答者数	都心から比較的近くアクセスが良い	自然災害が少ない	犯罪が少ない	地域の結びつきが強い	農業が盛んである	買い物の便が良い	福祉が充実している	生活環境が良く住みやすい	自然環境が豊富である
全体	人数	364	47	115	49	41	23	47	6	28	74
	構成比		12.9%	31.6%	13.5%	11.3%	6.3%	12.9%	1.6%	7.7%	20.3%
29歳以下	人数	57	6	5	11	3	4	7	4	6	17
	構成比		10.5%	8.8%	19.3%	5.3%	7.0%	12.3%	7.0%	10.5%	29.8%
30歳代	人数	62	5	11	7	5	5	18	0	5	14
	構成比		8.1%	17.7%	11.3%	8.1%	8.1%	29.0%	0.0%	8.1%	22.6%
40歳代	人数	108	9	32	10	14	6	10	0	7	18
	構成比		8.3%	29.6%	9.3%	13.0%	5.6%	9.3%	0.0%	6.5%	16.7%
50歳以上	人数	133	27	67	20	19	7	11	2	10	25
	構成比		20.3%	50.4%	15.0%	14.3%	5.3%	8.3%	1.5%	7.5%	18.8%
無回答	人数	4	0	0	1	0	1	1	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

歴史のあるまちである	人口密度が小さい	教育環境が充実している	権現堂公園等の観光地がある	圏央道のインターチェンジができる	未開発地が多く、これから発展する可能性がある	その他	特にない	無回答
61	15	4	125	99	28	6	34	11
16.8%	4.1%	1.1%	34.3%	27.2%	7.7%	1.6%	9.3%	3.0%
8	3	0	25	19	8	1	4	1
14.0%	5.3%	0.0%	43.9%	33.3%	14.0%	1.8%	7.0%	1.8%
8	5	0	24	13	3	1	7	1
12.9%	8.1%	0.0%	38.7%	21.0%	4.8%	1.6%	11.3%	1.6%
27	4	2	41	35	9	3	11	1
25.0%	3.7%	1.9%	38.0%	32.4%	8.3%	2.8%	10.2%	0.9%
18	3	2	35	31	8	1	12	6
13.5%	2.3%	1.5%	26.3%	23.3%	6.0%	0.8%	9.0%	4.5%
0	0	0	0	1	0	0	0	2
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【職階別】

		回答者数	都心から比較的近くアクセスが良い	自然災害が少ない	犯罪が少ない	地域の結びつきが強い	農業が盛んである	買い物の便が良い	福祉が充実している	生活環境が良く住みやすい	自然環境が豊富である
全体	人数	364	47	115	49	41	23	47	6	28	74
	構成比		12.9%	31.6%	13.5%	11.3%	6.3%	12.9%	1.6%	7.7%	20.3%
管理職	人数	100	16	44	16	18	7	11	2	11	20
	構成比		16.0%	44.0%	16.0%	18.0%	7.0%	11.0%	2.0%	11.0%	20.0%
管理職以外	人数	259	31	71	32	22	15	34	4	17	54
	構成比		12.0%	27.4%	12.4%	8.5%	5.8%	13.1%	1.5%	6.6%	20.8%
無回答	人数	5	0	0	1	1	1	2	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

歴史のあるまちである	人口密度が小さい	教育環境が充実している	権現堂公園等の観光地がある	圏央道のインターチェンジができる	未開発地が多く、これから発展する可能性がある	その他	特にない	無回答
61	15	4	125	99	28	6	34	11
16.8%	4.1%	1.1%	34.3%	27.2%	7.7%	1.6%	9.3%	3.0%
23	2	3	34	26	7	2	3	1
23.0%	2.0%	3.0%	34.0%	26.0%	7.0%	2.0%	3.0%	1.0%
37	13	1	91	72	21	4	31	8
14.3%	5.0%	0.4%	35.1%	27.8%	8.1%	1.5%	12.0%	3.1%
1	0	0	0	1	0	0	0	2
20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

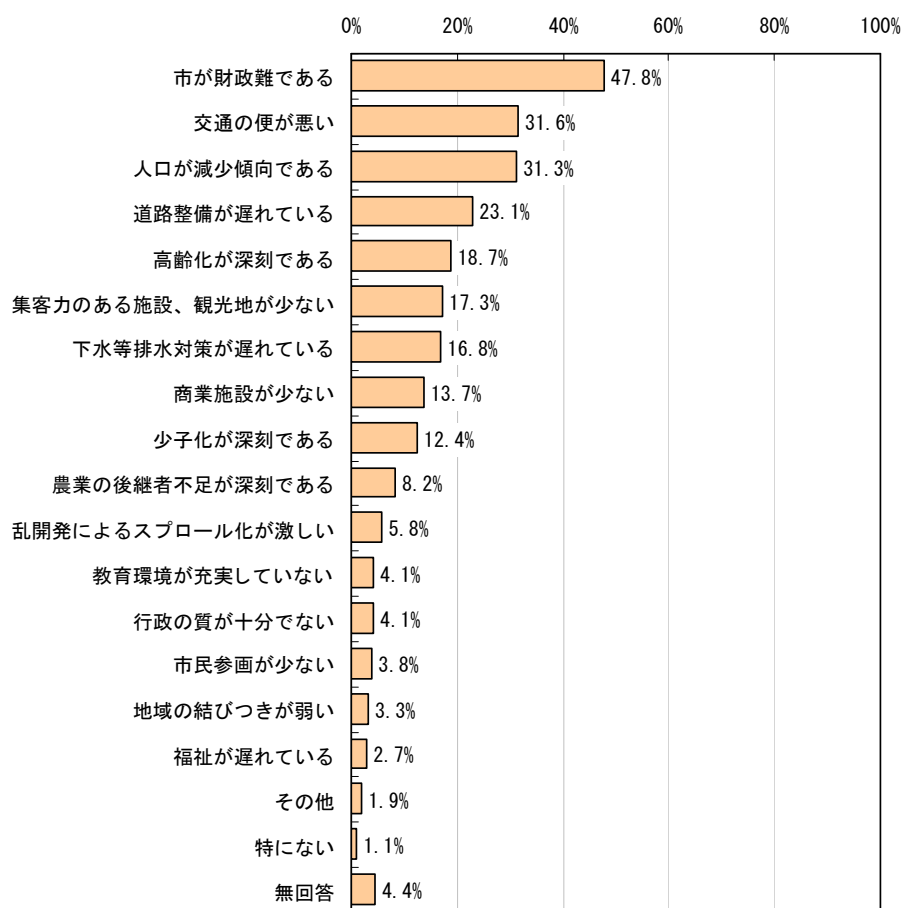
問 12 幸手市が他の自治体と比較して劣っている（マイナスポイントとなる）と思う点は何ですか。（3 つまで○）

「市が財政難である」が 47.8%

他の自治体と比較して劣っている点は、「市が財政難である」が 47.8%と最も多く、次いで「交通の便が悪い」が 31.6%の順となっています。市民意識調査結果と比較すると、1 位から 2 位の項目は同じものとなっています。

管理職職員は「人口が減少傾向である」が 44.0%と最も多くなっています。

【全体】



(N=364)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

市が財政難である	45.5%
交通の便が悪い	24.8%
高齢化が深刻である	21.0%

【性 別】

		回答者数	市が財政難である	人口が減少傾向である	交通の便が悪い	下水等排水対策が遅れている	地域の結びつきが弱い	農業の後継者不足が深刻である	商業施設が少ない	福祉が遅れている	少子化が深刻である
全体	人数	364	174	114	115	61	12	30	50	10	45
	構成比		47.8%	31.3%	31.6%	16.8%	3.3%	8.2%	13.7%	2.7%	12.4%
男性	人数	240	110	90	71	44	7	24	25	2	35
	構成比		45.8%	37.5%	29.6%	18.3%	2.9%	10.0%	10.4%	0.8%	14.6%
女性	人数	121	64	23	44	17	5	6	25	8	10
	構成比		52.9%	19.0%	36.4%	14.0%	4.1%	5.0%	20.7%	6.6%	8.3%
無回答	人数	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位:白文字、2位:太文字

高齢化が深刻である	道路整備が遅れている	教育環境が充実していない	集客力のある施設、観光地が少ない	乱開発によるスプロール化が激しい	市民参画が少ない	行政の質が十分でない	その他	特にない	無回答
68	84	15	63	21	14	15	7	4	16
18.7%	23.1%	4.1%	17.3%	5.8%	3.8%	4.1%	1.9%	1.1%	4.4%
39	65	6	38	19	9	11	4	3	8
16.3%	27.1%	2.5%	15.8%	7.9%	3.8%	4.6%	1.7%	1.3%	3.3%
28	19	9	25	2	5	4	3	1	6
23.1%	15.7%	7.4%	20.7%	1.7%	4.1%	3.3%	2.5%	0.8%	5.0%
1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%

【年齢別】

		回答者数	市が財政難である	人口が減少傾向である	交通の便が悪い	下水等排水対策が遅れている	地域の結びつきが弱い	農業の後継者不足が深刻である	商業施設が少ない	福祉が遅れている	少子化が深刻である
全体	人数	364	174	114	115	61	12	30	50	10	45
	構成比		47.8%	31.3%	31.6%	16.8%	3.3%	8.2%	13.7%	2.7%	12.4%
29歳以下	人数	57	26	14	24	11	2	3	11	1	12
	構成比		45.6%	24.6%	42.1%	19.3%	3.5%	5.3%	19.3%	1.8%	21.1%
30歳代	人数	62	30	20	21	6	3	2	14	3	4
	構成比		48.4%	32.3%	33.9%	9.7%	4.8%	3.2%	22.6%	4.8%	6.5%
40歳代	人数	108	48	29	36	16	4	10	11	4	13
	構成比		44.4%	26.9%	33.3%	14.8%	3.7%	9.3%	10.2%	3.7%	12.0%
50歳以上	人数	133	69	49	34	28	3	15	14	2	16
	構成比		51.9%	36.8%	25.6%	21.1%	2.3%	11.3%	10.5%	1.5%	12.0%
無回答	人数	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

高齢化が深刻である	道路整備が遅れている	教育環境が充実していない	集客力のある施設、観光地が少ない	乱開発によるスプロール化が激しい	市民参画が少ない	行政の質が十分でない	その他	特にない	無回答
68	84	15	63	21	14	15	7	4	16
18.7%	23.1%	4.1%	17.3%	5.8%	3.8%	4.1%	1.9%	1.1%	4.4%
15	14	2	10	2	2	1	0	1	2
26.3%	24.6%	3.5%	17.5%	3.5%	3.5%	1.8%	0.0%	1.8%	3.5%
9	18	4	16	1	2	3	3	1	0
14.5%	29.0%	6.5%	25.8%	1.6%	3.2%	4.8%	4.8%	1.6%	0.0%
16	26	4	15	6	5	6	2	1	4
14.8%	24.1%	3.7%	13.9%	5.6%	4.6%	5.6%	1.9%	0.9%	3.7%
26	26	5	22	12	5	5	2	1	8
19.5%	19.5%	3.8%	16.5%	9.0%	3.8%	3.8%	1.5%	0.8%	6.0%
2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【職階別】

		回答者数	市が財政難である	人口が減少傾向である	交通の便が悪い	下水等排水対策が遅れている	地域の結びつきが弱い	農業の後継者不足が深刻である	商業施設が少ない	福祉が遅れている	少子化が深刻である
全体	人数	364	174	114	115	61	12	30	50	10	45
	構成比		47.8%	31.3%	31.6%	16.8%	3.3%	8.2%	13.7%	2.7%	12.4%
管理職	人数	100	41	44	30	23	3	14	8	1	14
	構成比		41.0%	44.0%	30.0%	23.0%	3.0%	14.0%	8.0%	1.0%	14.0%
管理職以外	人数	259	131	68	85	38	9	16	42	9	31
	構成比		50.6%	26.3%	32.8%	14.7%	3.5%	6.2%	16.2%	3.5%	12.0%
無回答	人数	5	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位:白文字、2位:太文字

高齢化が深刻である	道路整備が遅れている	教育環境が充実していない	集客力のある施設、観光地が少ない	乱開発によるスプロール化が激しい	市民参画が少ない	行政の質が十分でない	その他	特にない	無回答
68	84	15	63	21	14	15	7	4	16
18.7%	23.1%	4.1%	17.3%	5.8%	3.8%	4.1%	1.9%	1.1%	4.4%
14	28	3	13	10	6	4	2	0	4
14.0%	28.0%	3.0%	13.0%	10.0%	6.0%	4.0%	2.0%	0.0%	4.0%
51	56	12	50	11	8	11	5	4	10
19.7%	21.6%	4.6%	19.3%	4.2%	3.1%	4.2%	1.9%	1.5%	3.9%
3	0	0	0	0	0	0	0	0	2
60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

(5) 職場の満足度について、おたずねします

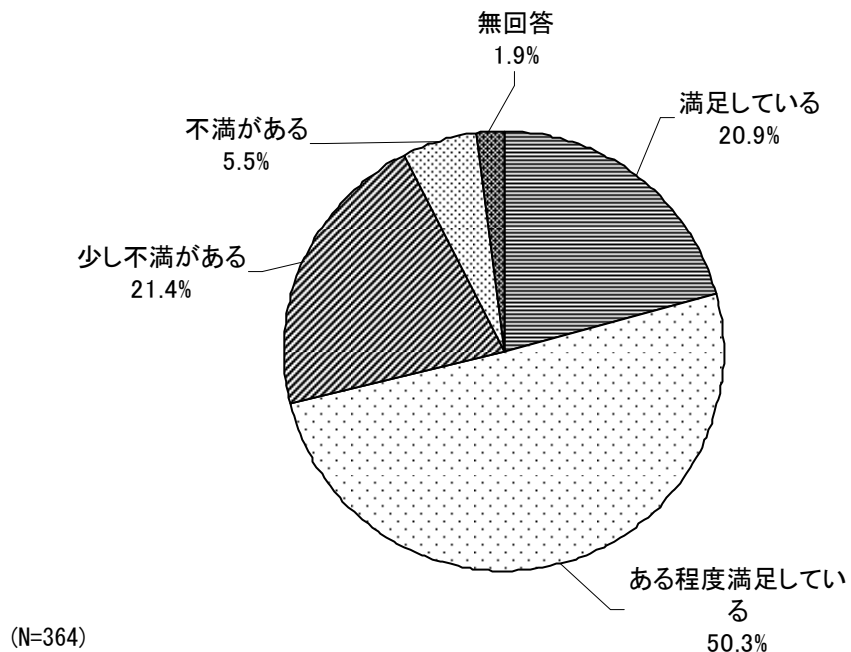
問 13 あなたは、現在の職場に満足していますか。(1つに○)

「ある程度満足している」が 50.3%

現在の職場に満足しているかどうかについては、「ある程度満足している」が 50.3%と最も多く、次いで「少し不満がある」が 21.4%の順となっています。

年齢別でみると、29 歳以下の職員は「満足している」が 43.9%と、他の年齢層と比較して満足度が高くなっているのが特徴です。

【全体】



【性 別】

		回答者数	満足している	ある程度満足している	少し不満がある	不満がある	無回答
全体	人数	364	76	183	78	20	7
	構成比		20.9%	50.3%	21.4%	5.5%	1.9%
男性	人数	240	55	122	45	15	3
	構成比		22.9%	50.8%	18.8%	6.3%	1.3%
女性	人数	121	21	59	33	5	3
	構成比		17.4%	48.8%	27.3%	4.1%	2.5%
無回答	人数	3	0	2	0	0	1
	構成比		0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	満足している	ある程度満足している	少し不満がある	不満がある	無回答
全体	人数	364	76	183	78	20	7
	構成比		20.9%	50.3%	21.4%	5.5%	1.9%
29歳以下	人数	57	25	25	3	2	2
	構成比		43.9%	43.9%	5.3%	3.5%	3.5%
30歳代	人数	62	14	34	12	2	0
	構成比		22.6%	54.8%	19.4%	3.2%	0.0%
40歳代	人数	108	14	49	30	14	1
	構成比		13.0%	45.4%	27.8%	13.0%	0.9%
50歳以上	人数	133	23	72	33	2	3
	構成比		17.3%	54.1%	24.8%	1.5%	2.3%
無回答	人数	4	0	3	0	0	1
	構成比		0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	満足している	ある程度満足している	少し不満がある	不満がある	無回答
全体	人数	364	76	183	78	20	7
	構成比		20.9%	50.3%	21.4%	5.5%	1.9%
管理職	人数	100	16	57	21	4	2
	構成比		16.0%	57.0%	21.0%	4.0%	2.0%
管理職以外	人数	259	60	122	57	16	4
	構成比		23.2%	47.1%	22.0%	6.2%	1.5%
無回答	人数	5	0	4	0	0	1
	構成比		0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 14 問 13 で「1」「2」に回答した方におたずねします。
どのような点に満足していますか。（3つまで○）

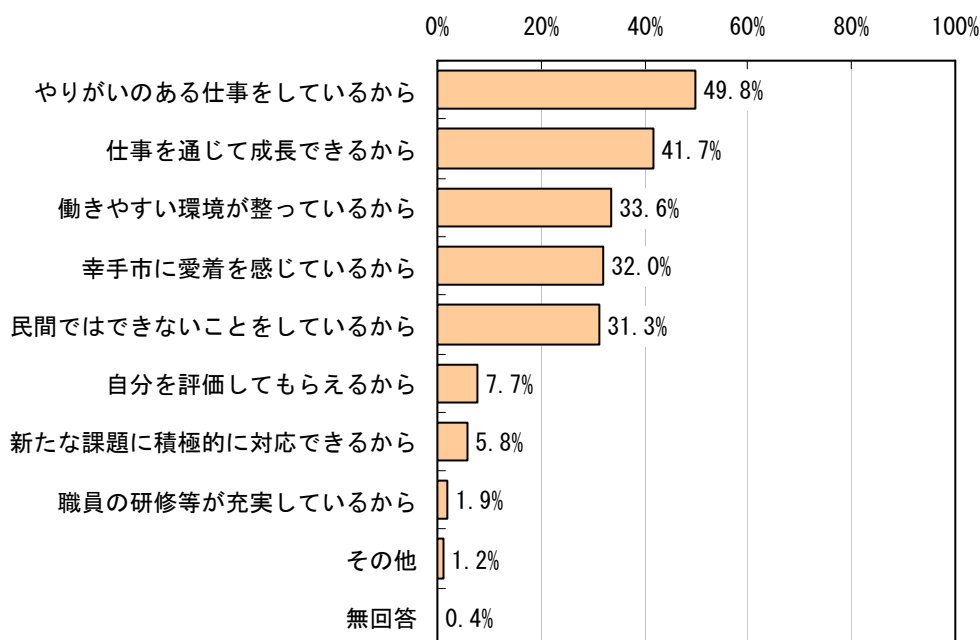
「やりがいのある仕事をしているから」が 49.8%

満足している点としては、「やりがいのある仕事をしているから」が 49.8%と最も多く、次いで「仕事を通じて成長できるから」が 41.7%の順となっています。

性別でみると、女性職員は、「働きやすい環境が整っているから」が 47.5%と最も多くなっています。

年齢別でみると、29 歳以下の職員は「仕事を通じて成長できるから」が 56.0%と、「やりがいのある仕事をしているから」と同率で1 位となっています。

【全体】



(N=259)

【性別】

		回答者数	やりがいのある仕事をしているから	民間ではできないことをしているから	働きやすい環境が整っているから	自分を評価してもらえるから	新たな課題に積極的に対応できるから	仕事を通じて成長できるから	職員の研修等が充実しているから	幸手市に愛着を感じているから	その他	無回答
全体	人数	259	129	81	87	20	15	108	5	83	3	1
	構成比		49.8%	31.3%	33.6%	7.7%	5.8%	41.7%	1.9%	32.0%	1.2%	0.4%
男性	人数	177	92	68	48	15	12	70	3	62	3	0
	構成比		52.0%	38.4%	27.1%	8.5%	6.8%	39.5%	1.7%	35.0%	1.7%	0.0%
女性	人数	80	36	13	38	5	3	37	2	21	0	1
	構成比		45.0%	16.3%	47.5%	6.3%	3.8%	46.3%	2.5%	26.3%	0.0%	1.3%
無回答	人数	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
	構成比		50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	やりがいのある仕事をしているから	民間ではできないことをしているから	働きやすい環境が整っているから	自分を評価してもらえるから	新たな課題に積極的に対応できるから	仕事を通じて成長できるから	職員の研修等が充実しているから	幸手市に愛着を感じているから	その他	無回答
全体	人数	259	129	81	87	20	15	108	5	83	3	1
	構成比		49.8%	31.3%	33.6%	7.7%	5.8%	41.7%	1.9%	32.0%	1.2%	0.4%
29歳以下	人数	50	28	15	20	1	3	28	0	9	0	0
	構成比		56.0%	30.0%	40.0%	2.0%	6.0%	56.0%	0.0%	18.0%	0.0%	0.0%
30歳代	人数	48	23	10	17	3	1	22	3	12	1	1
	構成比		47.9%	20.8%	35.4%	6.3%	2.1%	45.8%	6.3%	25.0%	2.1%	2.1%
40歳代	人数	63	29	21	16	3	3	27	1	23	1	0
	構成比		46.0%	33.3%	25.4%	4.8%	4.8%	42.9%	1.6%	36.5%	1.6%	0.0%
50歳以上	人数	95	47	34	33	13	8	30	1	39	1	0
	構成比		49.5%	35.8%	34.7%	13.7%	8.4%	31.6%	1.1%	41.1%	1.1%	0.0%
無回答	人数	3	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0
	構成比		66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	やりがいのある仕事をしているから	民間ではできないことをしているから	働きやすい環境が整っているから	自分を評価してもらえるから	新たな課題に積極的に対応できるから	仕事を通じて成長できるから	職員の研修等が充実しているから	幸手市に愛着を感じているから	その他	無回答
全体	人数	259	129	81	87	20	15	108	5	83	3	1
	構成比		49.8%	31.3%	33.6%	7.7%	5.8%	41.7%	1.9%	32.0%	1.2%	0.4%
管理職	人数	73	35	30	21	10	6	26	0	34	1	0
	構成比		47.9%	41.1%	28.8%	13.7%	8.2%	35.6%	0.0%	46.6%	1.4%	0.0%
管理職以外	人数	182	92	49	65	10	8	81	5	48	2	1
	構成比		50.5%	26.9%	35.7%	5.5%	4.4%	44.5%	2.7%	26.4%	1.1%	0.5%
無回答	人数	4	2	2	1	0	1	1	0	1	0	0
	構成比		50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%

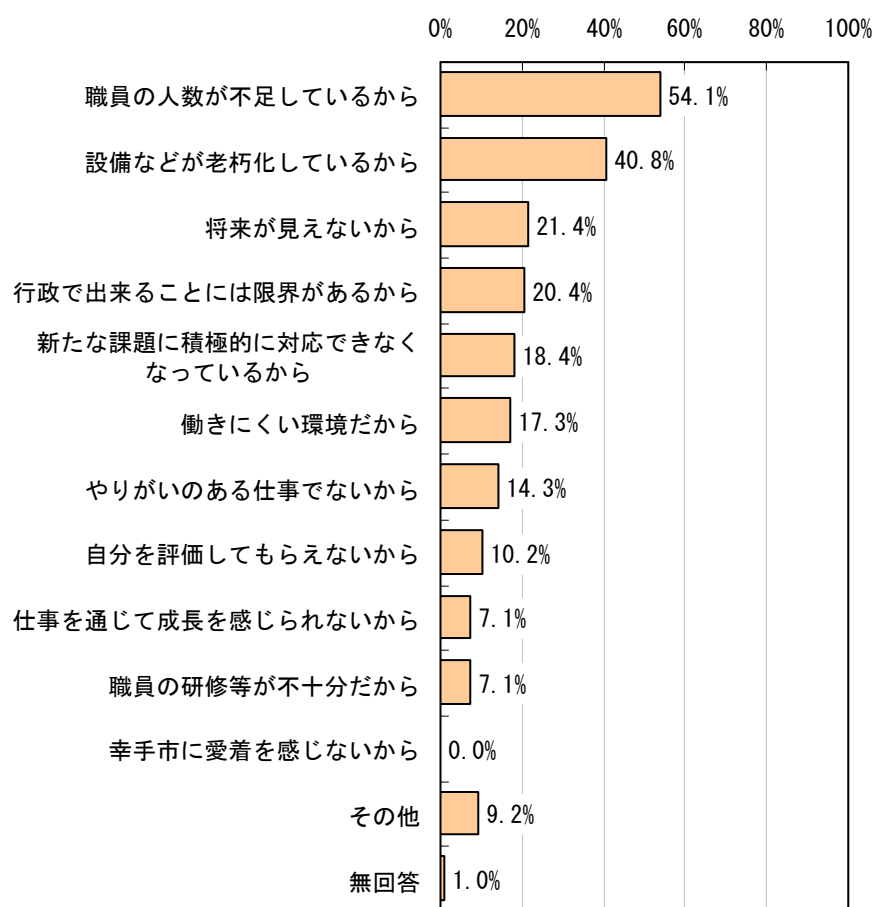
1位: 白文字、2位: 太文字

問 15 問 13 で「3」「4」に回答した方におたずねします。
どのような点に不満を感じていますか。(3つまで○)

「職員の人数が不足しているから」が 54.1%

不満の点は、「職員の人数が不足しているから」が 54.1%が最も多く、「設備などが老朽化しているから」が 40.8%の順となっています。

【全体】



(N=98)

【性 別】

		回答者数	やりがいのある仕事でないから	行政で出来ることには限界があるから	働きにくい環境だから	自分を評価してもらえないから	新たな課題に積極的に対応できなくなっているから	仕事を通じて成長を感じられないから	職員の研修等が不十分だから	幸手市に愛着を感じないから	将来が見えないから	職員の人数が不足しているから	設備などが老朽化しているから	その他	無回答
全体	人数	98	14	20	17	10	18	7	7	0	21	53	40	9	1
	構成比		14.3%	20.4%	17.3%	10.2%	18.4%	7.1%	7.1%	0.0%	21.4%	54.1%	40.8%	9.2%	1.0%
男性	人数	60	10	12	9	5	12	6	4	0	15	27	21	3	1
	構成比		16.7%	20.0%	15.0%	8.3%	20.0%	10.0%	6.7%	0.0%	25.0%	45.0%	35.0%	5.0%	1.7%
女性	人数	38	4	8	8	5	6	1	3	0	6	26	19	6	0
	構成比		10.5%	21.1%	21.1%	13.2%	15.8%	2.6%	7.9%	0.0%	15.8%	68.4%	50.0%	15.8%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位：白文字、2位：太文字

【年齢別】

		回答者数	やりがいのある仕事でないから	行政で出来ることには限界があるから	働きにくい環境だから	自分を評価してもらえないから	新たな課題に積極的に対応できなくなっているから	仕事を通じて成長を感じられないから	職員の研修等が不十分だから	幸手市に愛着を感じないから	将来が見えないから	職員の人数が不足しているから	設備などが老朽化しているから	その他	無回答
全体	人数	98	14	20	17	10	18	7	7	0	21	53	40	9	1
	構成比		14.3%	20.4%	17.3%	10.2%	18.4%	7.1%	7.1%	0.0%	21.4%	54.1%	40.8%	9.2%	1.0%
29歳以下	人数	5	1	2	0	1	1	0	1	0	0	3	1	1	0
	構成比		20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
30歳代	人数	14	2	3	2	1	1	1	2	0	4	10	6	2	0
	構成比		14.3%	21.4%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%	0.0%	28.6%	71.4%	42.9%	14.3%	0.0%
40歳代	人数	44	6	6	7	3	12	2	3	0	11	21	19	3	1
	構成比		13.6%	13.6%	15.9%	6.8%	27.3%	4.5%	6.8%	0.0%	25.0%	47.7%	43.2%	6.8%	2.3%
50歳以上	人数	35	5	9	8	5	4	4	1	0	6	19	14	3	0
	構成比		14.3%	25.7%	22.9%	14.3%	11.4%	11.4%	2.9%	0.0%	17.1%	54.3%	40.0%	8.6%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位：白文字、2位：太文字

【職階別】

		回答者数	やりがいのある仕事でないから	行政で出来ることには限界があるから	働きにくい環境だから	自分を評価してもらえないから	新たな課題に積極的に対応できなくなっているから	仕事を通じて成長を感じられないから	職員の研修等が不十分だから	幸手市に愛着を感じないから	将来が見えないから	職員の人数が不足しているから	設備などが老朽化しているから	その他	無回答
全体	人数	98	14	20	17	10	18	7	7	0	21	53	40	9	1
	構成比		14.3%	20.4%	17.3%	10.2%	18.4%	7.1%	7.1%	0.0%	21.4%	54.1%	40.8%	9.2%	1.0%
管理職	人数	25	4	6	2	0	8	4	1	0	5	11	7	0	1
	構成比		16.0%	24.0%	8.0%	0.0%	32.0%	16.0%	4.0%	0.0%	20.0%	44.0%	28.0%	0.0%	4.0%
管理職以外	人数	73	10	14	15	10	10	3	6	0	16	42	33	9	0
	構成比		13.7%	19.2%	20.5%	13.7%	13.7%	4.1%	8.2%	0.0%	21.9%	57.5%	45.2%	12.3%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位：白文字、2位：太文字

(6) 第5次幸手市総合振興計画について、おたずねします

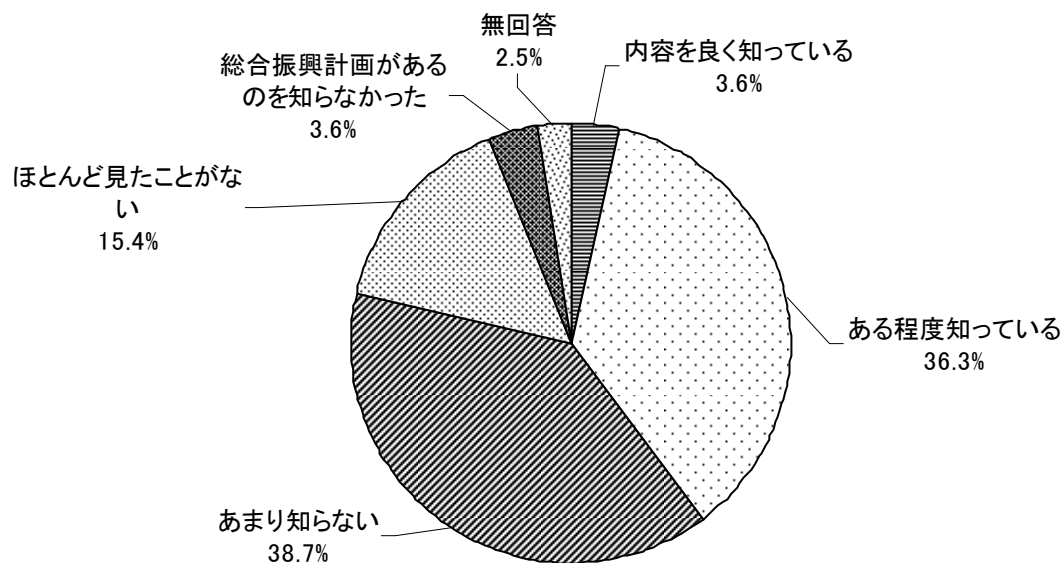
問 16 あなたは、第5次幸手市総合振興計画前期基本計画をどれくらい知っていますか。
(1つに○)

「あまり知らない」が 38.7%

第5次幸手市総合振興計画前期基本計画の周知度については、「あまり知らない」が 38.7%と最も多く、次いで「ある程度知っている」が 36.3%の順となっています。

性別では、女性職員の周知度が低く、年齢別でみると、30歳代以下の職員の周知度が低く、職階別では、管理職以外職員の周知度が低くなっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	内容を良く 知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	ほとんど見 たことがな い	総合振興計 画があるの を知らな かった	無回答
全体	人数	364	13	132	141	56	13	9
	構成比		3.6%	36.3%	38.7%	15.4%	3.6%	2.5%
男性	人数	240	13	107	81	28	8	3
	構成比		5.4%	44.6%	33.8%	11.7%	3.3%	1.3%
女性	人数	121	0	24	59	28	5	5
	構成比		0.0%	19.8%	48.8%	23.1%	4.1%	4.1%
無回答	人数	3	0	1	1	0	0	1
	構成比		0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	内容を良く 知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	ほとんど見 たことがな い	総合振興計 画があるの を知らな かった	無回答
全体	人数	364	13	132	141	56	13	9
	構成比		3.6%	36.3%	38.7%	15.4%	3.6%	2.5%
29歳以下	人数	57	0	2	20	24	8	3
	構成比		0.0%	3.5%	35.1%	42.1%	14.0%	5.3%
30歳代	人数	62	0	20	33	9	0	0
	構成比		0.0%	32.3%	53.2%	14.5%	0.0%	0.0%
40歳代	人数	108	6	47	40	10	2	3
	構成比		5.6%	43.5%	37.0%	9.3%	1.9%	2.8%
50歳以上	人数	133	7	62	46	13	3	2
	構成比		5.3%	46.6%	34.6%	9.8%	2.3%	1.5%
無回答	人数	4	0	1	2	0	0	1
	構成比		0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	内容を良く 知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	ほとんど見 たことがな い	総合振興計 画があるの を知らな かった	無回答
全体	人数	364	13	132	141	56	13	9
	構成比		3.6%	36.3%	38.7%	15.4%	3.6%	2.5%
管理職	人数	100	12	77	8	2	0	1
	構成比		12.0%	77.0%	8.0%	2.0%	0.0%	1.0%
管理職以外	人数	259	1	53	131	54	13	7
	構成比		0.4%	20.5%	50.6%	20.8%	5.0%	2.7%
無回答	人数	5	0	2	2	0	0	1
	構成比		0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 17 問 16 で「1」「2」「3」「4」に回答した方におたずねします。

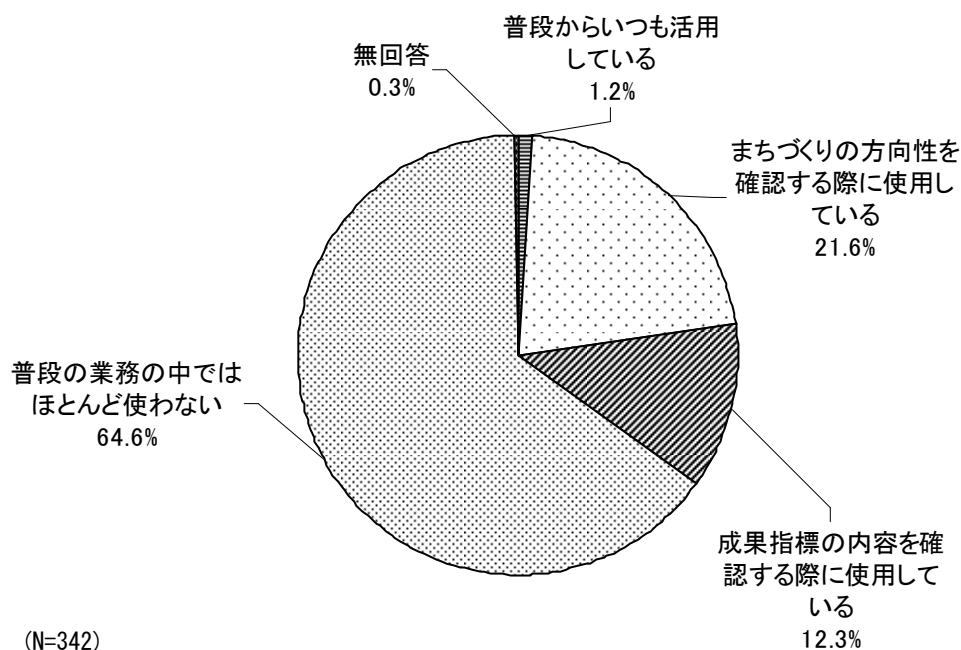
あなたは、普段の業務の中で、第5次幸手市総合振興計画前期基本計画をどれくらい活用していますか。（1つに○）

「普段の業務の中ではほとんど使わない」が 64.6%

普段の業務の中での第5次幸手市総合振興計画前期基本計画の活用度合いについては、「普段の業務の中ではほとんど使わない」が64.6%と最も多く、次いで「まちづくりの方向性を確認する際に使用している」が21.6%となっています。

職階別でみると、管理職職員については「まちづくりの方向性を確認する際に使用している」が42.4%と最も多くなっています。

【全体】



【性別】

		回答者数	普段からいつも活用している	まちづくりの方向性を確認する際に使用している	成果指標の内容を確認する際に使用している	普段の業務の中ではほとんど使わない	無回答
全体	人数	342	4	74	42	221	1
	構成比		1.2%	21.6%	12.3%	64.6%	0.3%
男性	人数	229	4	65	31	128	1
	構成比		1.7%	28.4%	13.5%	55.9%	0.4%
女性	人数	111	0	9	11	91	0
	構成比		0.0%	8.1%	9.9%	82.0%	0.0%
無回答	人数	2	0	0	0	2	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	普段からいつも活用している	まちづくりの方向性を確認する際に使用している	成果指標の内容を確認する際に使用している	普段の業務の中ではほとんど使わない	無回答
全体	人数	342	4	74	42	221	1
	構成比		1.2%	21.6%	12.3%	64.6%	0.3%
29歳以下	人数	46	0	4	2	39	1
	構成比		0.0%	8.7%	4.3%	84.8%	2.2%
30歳代	人数	62	0	10	8	44	0
	構成比		0.0%	16.1%	12.9%	71.0%	0.0%
40歳代	人数	103	3	29	14	57	0
	構成比		2.9%	28.2%	13.6%	55.3%	0.0%
50歳以上	人数	128	1	31	18	78	0
	構成比		0.8%	24.2%	14.1%	60.9%	0.0%
無回答	人数	3	0	0	0	3	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	普段からいつも活用している	まちづくりの方向性を確認する際に使用している	成果指標の内容を確認する際に使用している	普段の業務の中ではほとんど使わない	無回答
全体	人数	342	4	74	42	221	1
	構成比		1.2%	21.6%	12.3%	64.6%	0.3%
管理職	人数	99	4	42	21	32	0
	構成比		4.0%	42.4%	21.2%	32.3%	0.0%
管理職以外	人数	239	0	31	21	186	1
	構成比		0.0%	13.0%	8.8%	77.8%	0.4%
無回答	人数	4	0	1	0	3	0
	構成比		0.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 18 第5次幸手市総合振興計画前期基本計画の内容について、どれだけ理解していますか。各項目別に回答してください。

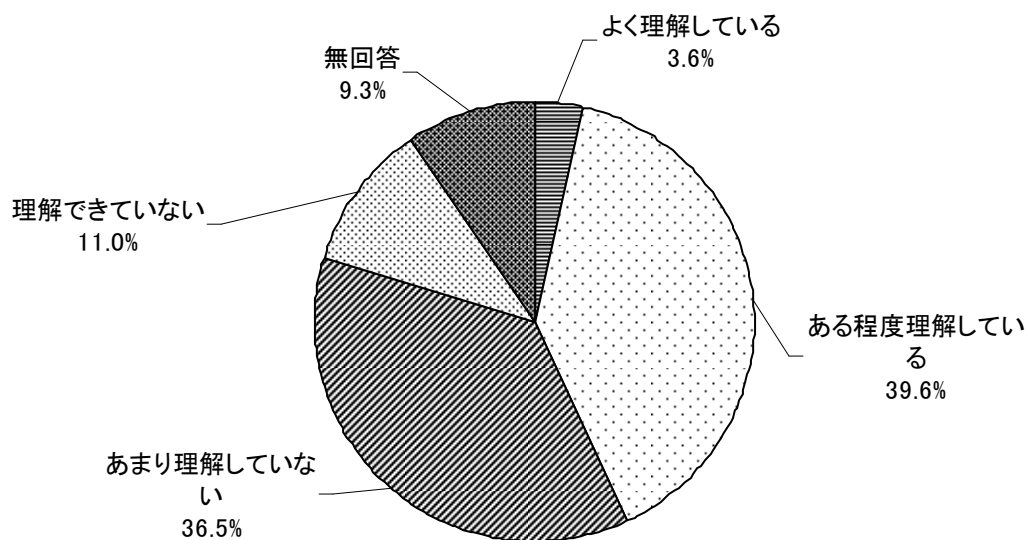
ア 幸手市の将来像

「ある程度理解している」が 39.6%

幸手市の将来像の理解度については、「ある程度理解している」が 39.6%と最も多く、次いで「あまり理解していない」が 36.5%の順となっています。

職階別にみると、管理職職員は「ある程度理解している」が 75.0%と最も多くなっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	13	144	133	40	34
	構成比		3.6%	39.6%	36.5%	11.0%	9.3%
男性	人数	240	13	114	77	16	20
	構成比		5.4%	47.5%	32.1%	6.7%	8.3%
女性	人数	121	0	29	56	24	12
	構成比		0.0%	24.0%	46.3%	19.8%	9.9%
無回答	人数	3	0	1	0	0	2
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	13	144	133	40	34
	構成比		3.6%	39.6%	36.5%	11.0%	9.3%
29歳以下	人数	57	0	10	29	14	4
	構成比		0.0%	17.5%	50.9%	24.6%	7.0%
30歳代	人数	62	1	24	29	3	5
	構成比		1.6%	38.7%	46.8%	4.8%	8.1%
40歳代	人数	108	5	46	42	7	8
	構成比		4.6%	42.6%	38.9%	6.5%	7.4%
50歳以上	人数	133	7	63	32	16	15
	構成比		5.3%	47.4%	24.1%	12.0%	11.3%
無回答	人数	4	0	1	1	0	2
	構成比		0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	13	144	133	40	34
	構成比		3.6%	39.6%	36.5%	11.0%	9.3%
管理職	人数	100	11	75	11	2	1
	構成比		11.0%	75.0%	11.0%	2.0%	1.0%
管理職以外	人数	259	2	67	121	38	31
	構成比		0.8%	25.9%	46.7%	14.7%	12.0%
無回答	人数	5	0	2	1	0	2
	構成比		0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

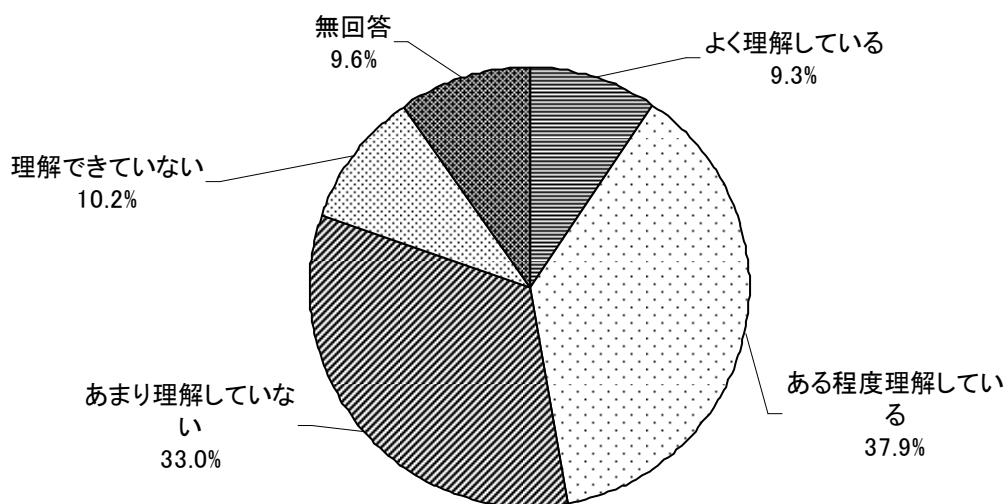
イ 基本構想の重点施策であなたの所属する部署の記載内容

「ある程度理解している」が 37.9%

基本構想の重点施策であなたの所属する部署の記載内容の理解度については、「ある程度理解している」が 37.9%と最も多く、次いで「あまり理解していない」が 33.0%の順となっています。

職階別にみると、管理職職員は「ある程度理解している」が 60.0%と最も多くなっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	34	138	120	37	35
	構成比		9.3%	37.9%	33.0%	10.2%	9.6%
男性	人数	240	30	104	71	12	23
	構成比		12.5%	43.3%	29.6%	5.0%	9.6%
女性	人数	121	4	34	48	25	10
	構成比		3.3%	28.1%	39.7%	20.7%	8.3%
無回答	人数	3	0	0	1	0	2
	構成比		0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	34	138	120	37	35
	構成比		9.3%	37.9%	33.0%	10.2%	9.6%
29歳以下	人数	57	0	13	25	15	4
	構成比		0.0%	22.8%	43.9%	26.3%	7.0%
30歳代	人数	62	4	22	28	3	5
	構成比		6.5%	35.5%	45.2%	4.8%	8.1%
40歳代	人数	108	13	52	29	6	8
	構成比		12.0%	48.1%	26.9%	5.6%	7.4%
50歳以上	人数	133	17	51	36	13	16
	構成比		12.8%	38.3%	27.1%	9.8%	12.0%
無回答	人数	4	0	0	2	0	2
	構成比		0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	34	138	120	37	35
	構成比		9.3%	37.9%	33.0%	10.2%	9.6%
管理職	人数	100	27	60	11	0	2
	構成比		27.0%	60.0%	11.0%	0.0%	2.0%
管理職以外	人数	259	7	77	107	37	31
	構成比		2.7%	29.7%	41.3%	14.3%	12.0%
無回答	人数	5	0	1	2	0	2
	構成比		0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

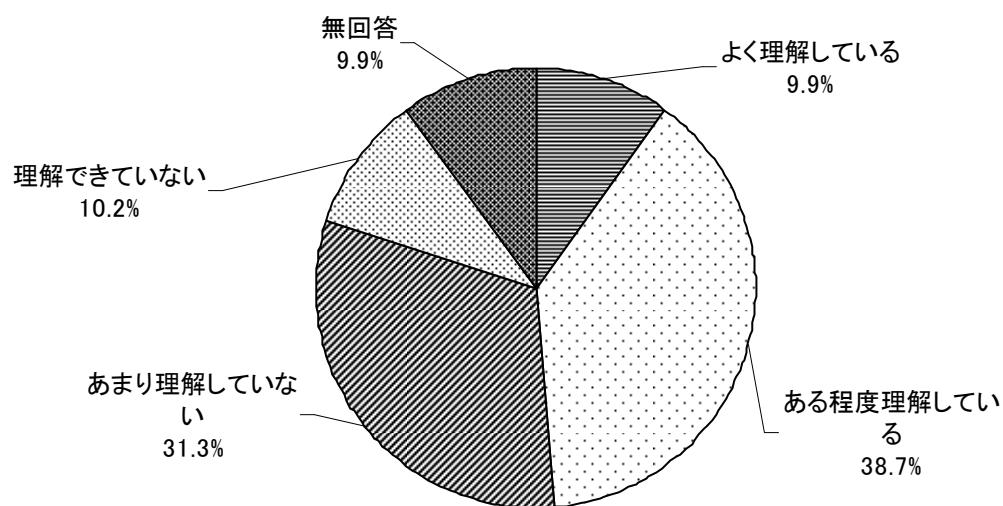
ウ 基本計画で、あなたの所属する部署の記載内容

「ある程度理解している」が 38.7%

基本計画で、当該部署の記載内容の理解度については、「ある程度理解している」が 38.7%と最も多く、次いで「あまり理解していない」が 31.3%の順となっています。

職階別にみると、管理職職員は「ある程度理解している」が 59.0%と最も多くなっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	36	141	114	37	36
	構成比		9.9%	38.7%	31.3%	10.2%	9.9%
男性	人数	240	31	108	66	12	23
	構成比		12.9%	45.0%	27.5%	5.0%	9.6%
女性	人数	121	5	33	47	25	11
	構成比		4.1%	27.3%	38.8%	20.7%	9.1%
無回答	人数	3	0	0	1	0	2
	構成比		0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	36	141	114	37	36
	構成比		9.9%	38.7%	31.3%	10.2%	9.9%
29歳以下	人数	57	0	12	26	15	4
	構成比		0.0%	21.1%	45.6%	26.3%	7.0%
30歳代	人数	62	4	24	26	3	5
	構成比		6.5%	38.7%	41.9%	4.8%	8.1%
40歳代	人数	108	14	52	28	6	8
	構成比		13.0%	48.1%	25.9%	5.6%	7.4%
50歳以上	人数	133	18	53	32	13	17
	構成比		13.5%	39.8%	24.1%	9.8%	12.8%
無回答	人数	4	0	0	2	0	2
	構成比		0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	よく理解している	ある程度理解している	あまり理解していない	理解できていない	無回答
全体	人数	364	36	141	114	37	36
	構成比		9.9%	38.7%	31.3%	10.2%	9.9%
管理職	人数	100	29	59	10	0	2
	構成比		29.0%	59.0%	10.0%	0.0%	2.0%
管理職以外	人数	259	7	81	102	37	32
	構成比		2.7%	31.3%	39.4%	14.3%	12.4%
無回答	人数	5	0	1	2	0	2
	構成比		0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

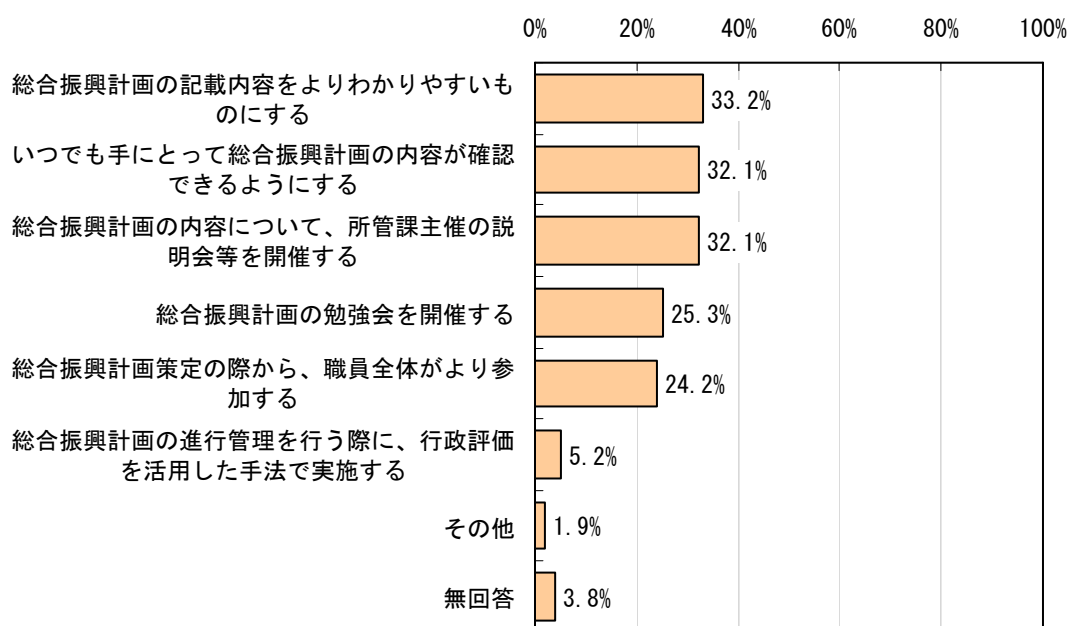
問 19 あなたは、第 5 次幸手市総合振興計画を職員がより理解するためには、どのようなことが必要と思いますか。（2 つまで○）

「総合振興計画の記載内容をわかりやすいものにする」が 33.2%

職員が総合振興計画をより理解できるようにするためには、「総合振興計画の記載内容をわかりやすいものにする」が 33.2%と最も多く、次いで「いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする」「総合振興計画の内容について、所管課主催の説明会等を開催する」が各々32.1%の順となっています。

職階別にみると、管理職職員は「総合振興計画策定の際から、職員全体がより参加する」が「いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする」と同率で 1 位となっています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	総合振興計画策定の際から、職員全体がより参加する	総合振興計画の記載内容をよりわかりやすいものにする	いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする	総合振興計画の内容について、所管課主催の説明会等を開催する	総合振興計画の勉強会を開催する	総合振興計画の進行管理を行う際に、行政評価を活用した手法で実施する	その他	無回答
全体	人数	364	88	121	117	117	92	19	7	14
	構成比		24.2%	33.2%	32.1%	32.1%	25.3%	5.2%	1.9%	3.8%
男性	人数	240	62	81	79	77	64	16	6	5
	構成比		25.8%	33.8%	32.9%	32.1%	26.7%	6.7%	2.5%	2.1%
女性	人数	121	26	40	37	40	26	3	1	8
	構成比		21.5%	33.1%	30.6%	33.1%	21.5%	2.5%	0.8%	6.6%
無回答	人数	3	0	0	1	0	2	0	0	1
	構成比		0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%

1位：白文字、2位：太文字

【年齢別】

		回答者数	総合振興計画策定の際から、職員全体がより参加する	総合振興計画の記載内容をよりわかりやすいものにする	いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする	総合振興計画の内容について、所管課主催の説明会等を開催する	総合振興計画の勉強会を開催する	総合振興計画の進行管理を行う際に、行政評価を活用した手法で実施する	その他	無回答
全体	人数	364	88	121	117	117	92	19	7	14
	構成比		24.2%	33.2%	32.1%	32.1%	25.3%	5.2%	1.9%	3.8%
29歳以下	人数	57	14	20	21	18	16	3	0	1
	構成比		24.6%	35.1%	36.8%	31.6%	28.1%	5.3%	0.0%	1.8%
30歳代	人数	62	19	15	14	23	21	1	4	0
	構成比		30.6%	24.2%	22.6%	37.1%	33.9%	1.6%	6.5%	0.0%
40歳代	人数	108	24	37	32	31	27	5	3	6
	構成比		22.2%	34.3%	29.6%	28.7%	25.0%	4.6%	2.8%	5.6%
50歳以上	人数	133	30	49	49	44	26	10	0	6
	構成比		22.6%	36.8%	36.8%	33.1%	19.5%	7.5%	0.0%	4.5%
無回答	人数	4	1	0	1	1	2	0	0	1
	構成比		25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位：白文字、2位：太文字

【職階別】

		回答者数	総合振興計画策定の際から、職員全体がより参加する	総合振興計画の記載内容をよりわかりやすいものにする	いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする	総合振興計画の内容について、所管課主催の説明会等を開催する	総合振興計画の勉強会を開催する	総合振興計画の進行管理を行う際に、行政評価を活用した手法で実施する	その他	無回答
全体	人数	364	88	121	117	117	92	19	7	14
	構成比		24.2%	33.2%	32.1%	32.1%	25.3%	5.2%	1.9%	3.8%
管理職	人数	100	33	31	33	29	26	10	3	1
	構成比		33.0%	31.0%	33.0%	29.0%	26.0%	10.0%	3.0%	1.0%
管理職以外	人数	259	54	89	82	87	64	9	4	12
	構成比		20.8%	34.4%	31.7%	33.6%	24.7%	3.5%	1.5%	4.6%
無回答	人数	5	1	1	2	1	2	0	0	1
	構成比		20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

1位：白文字、2位：太文字

（７）行財政運営について、おたずねします

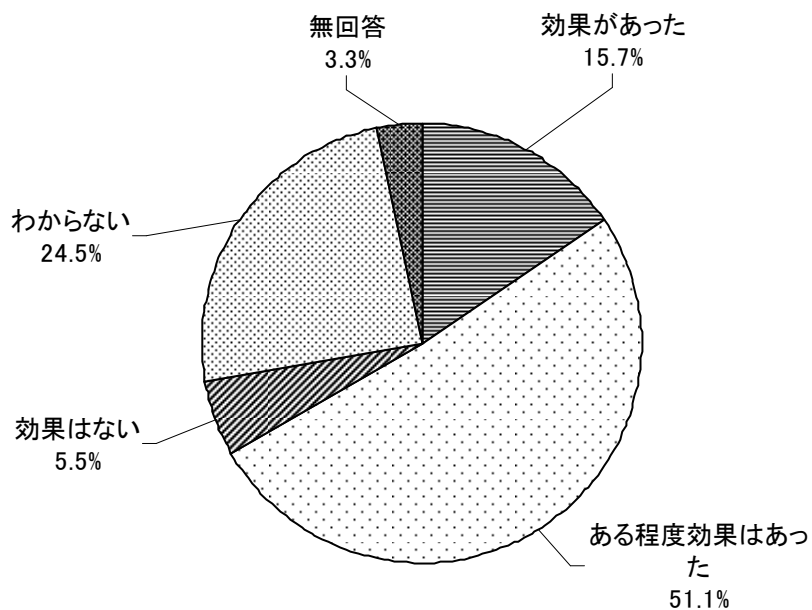
問 20 今までに幸手市が行ってきた行財政改革は、財政の健全化に効果があったと思いますか。（１つに○）

「ある程度効果はあった」が 51.1%

行財政改革の効果については、「ある程度効果はあった」が 51.1%と最も多く、次いで「わからない」が 24.5%の順となっています。

職階別でみると、管理職職員は 90%が「効果があった」または「ある程度効果があった」と回答しています。

【全体】



(N=364)

【性 別】

		回答者数	効果があつた	ある程度効果はあった	効果はない	わからない	無回答
全体	人数	364	57	186	20	89	12
	構成比		15.7%	51.1%	5.5%	24.5%	3.3%
男性	人数	240	47	122	15	54	2
	構成比		19.6%	50.8%	6.3%	22.5%	0.8%
女性	人数	121	10	62	5	35	9
	構成比		8.3%	51.2%	4.1%	28.9%	7.4%
無回答	人数	3	0	2	0	0	1
	構成比		0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	効果があつた	ある程度効果はあった	効果はない	わからない	無回答
全体	人数	364	57	186	20	89	12
	構成比		15.7%	51.1%	5.5%	24.5%	3.3%
29歳以下	人数	57	5	24	4	23	1
	構成比		8.8%	42.1%	7.0%	40.4%	1.8%
30歳代	人数	62	7	33	3	18	1
	構成比		11.3%	53.2%	4.8%	29.0%	1.6%
40歳代	人数	108	26	51	4	23	4
	構成比		24.1%	47.2%	3.7%	21.3%	3.7%
50歳以上	人数	133	19	76	8	25	5
	構成比		14.3%	57.1%	6.0%	18.8%	3.8%
無回答	人数	4	0	2	1	0	1
	構成比		0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	効果があつた	ある程度効果はあった	効果はない	わからない	無回答
全体	人数	364	57	186	20	89	12
	構成比		15.7%	51.1%	5.5%	24.5%	3.3%
管理職	人数	100	30	60	3	6	1
	構成比		30.0%	60.0%	3.0%	6.0%	1.0%
管理職以外	人数	259	27	123	16	83	10
	構成比		10.4%	47.5%	6.2%	32.0%	3.9%
無回答	人数	5	0	3	1	0	1
	構成比		0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%

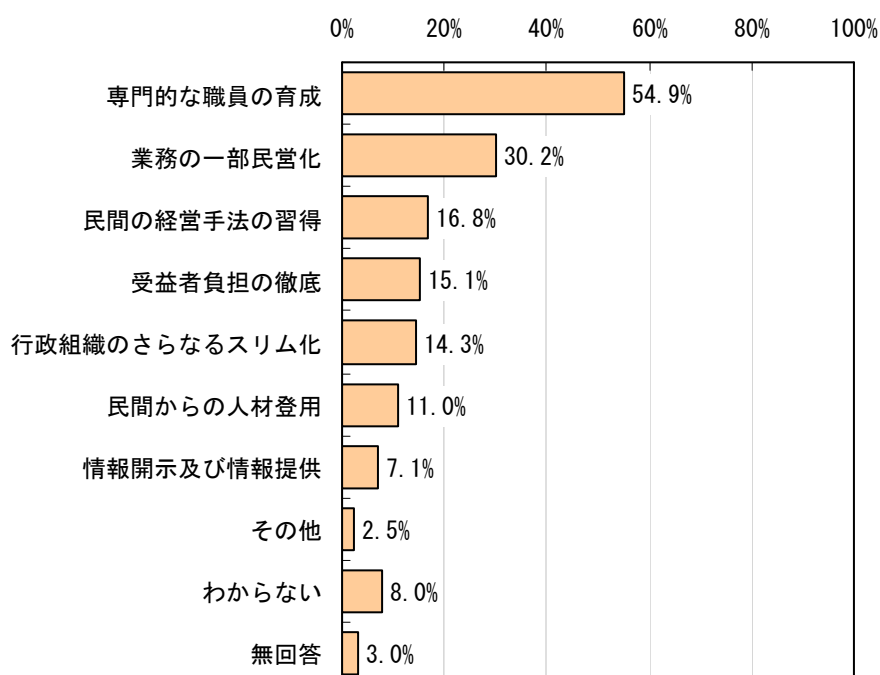
1位: 白文字、2位: 太文字

問21 地方分権や行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきことは何だと思いませんか。（2つまで○）

「専門的な職員の育成」が54.9%

地方分権や行財政改革を進めるために、重点的に取り組むことは、「専門的な職員の育成」が54.9%と最も多く、次いで「業務の一部民営化」が30.2%の順となっています。

【全体】



(N=364)

【性別】

		回答者数	行政組織 のさらなるスリム 化	業務の一 部民営化	民間から の人材登 用	民間の経 営手法の 習得	専門的な 職員の育 成	受益者負 担の徹底	情報開示 及び情報 提供	その他	わから ない	無回答
全体	人数	364	52	110	40	61	200	55	26	9	29	11
	構成比		14.3%	30.2%	11.0%	16.8%	54.9%	15.1%	7.1%	2.5%	8.0%	3.0%
男性	人数	240	35	75	26	32	141	41	20	8	17	3
	構成比		14.6%	31.3%	10.8%	13.3%	58.8%	17.1%	8.3%	3.3%	7.1%	1.3%
女性	人数	121	17	34	14	28	59	13	6	1	12	7
	構成比		14.0%	28.1%	11.6%	23.1%	48.8%	10.7%	5.0%	0.8%	9.9%	5.8%
無回答	人数	3	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	行政組織 のさらなるスリム 化	業務の一 部民営化	民間から の人材登 用	民間の経 営手法の 習得	専門的な 職員の育 成	受益者負 担の徹底	情報開示 及び情報 提供	その他	わから ない	無回答
全体	人数	364	52	110	40	61	200	55	26	9	29	11
	構成比		14.3%	30.2%	11.0%	16.8%	54.9%	15.1%	7.1%	2.5%	8.0%	3.0%
29歳以下	人数	57	8	7	10	10	33	4	6	2	8	0
	構成比		14.0%	12.3%	17.5%	17.5%	57.9%	7.0%	10.5%	3.5%	14.0%	0.0%
30歳代	人数	62	9	17	5	11	38	6	5	2	6	2
	構成比		14.5%	27.4%	8.1%	17.7%	61.3%	9.7%	8.1%	3.2%	9.7%	3.2%
40歳代	人数	108	12	37	12	18	56	18	6	5	6	4
	構成比		11.1%	34.3%	11.1%	16.7%	51.9%	16.7%	5.6%	4.6%	5.6%	3.7%
50歳以上	人数	133	22	48	13	21	73	26	9	0	9	4
	構成比		16.5%	36.1%	9.8%	15.8%	54.9%	19.5%	6.8%	0.0%	6.8%	3.0%
無回答	人数	4	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1
	構成比		25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	行政組織 のさらなるスリム 化	業務の一 部民営化	民間から の人材登 用	民間の経 営手法の 習得	専門的な 職員の育 成	受益者負 担の徹底	情報開示 及び情報 提供	その他	わから ない	無回答
全体	人数	364	52	110	40	61	200	55	26	9	29	11
	構成比		14.3%	30.2%	11.0%	16.8%	54.9%	15.1%	7.1%	2.5%	8.0%	3.0%
管理職	人数	100	13	47	12	14	61	22	4	3	1	1
	構成比		13.0%	47.0%	12.0%	14.0%	61.0%	22.0%	4.0%	3.0%	1.0%	1.0%
管理職以外	人数	259	38	62	28	46	138	32	22	6	28	9
	構成比		14.7%	23.9%	10.8%	17.8%	53.3%	12.4%	8.5%	2.3%	10.8%	3.5%
無回答	人数	5	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1
	構成比		20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%

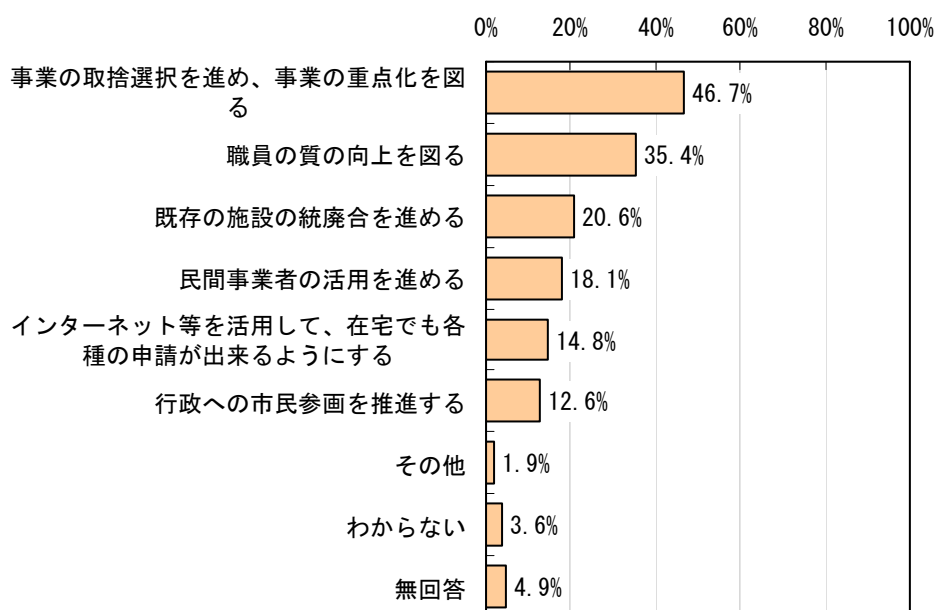
1位: 白文字、2位: 太文字

問 22 行財政運営の改善に向けて必要だと思うものは何ですか。(2つまで○)

「事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る」が 46.7%

行財政運営の改善に向けて必要なことは、「事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る」が 46.7%と最も多く、次いで「職員の質の向上を図る」が 35.4%となっています。

【全体】



(N=364)

【性別】

		回答者数	事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る	既存の施設の統廃合を進める	職員の質の向上を図る	民間事業者の活用を進める	インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請が出来るようにする	行政への市民参画を推進する	その他	わからない	無回答
全体	人数	364	170	75	129	66	54	46	7	13	18
	構成比		46.7%	20.6%	35.4%	18.1%	14.8%	12.6%	1.9%	3.6%	4.9%
男性	人数	240	115	54	91	46	33	29	5	8	8
	構成比		47.9%	22.5%	37.9%	19.2%	13.8%	12.1%	2.1%	3.3%	3.3%
女性	人数	121	55	20	38	18	21	17	2	5	9
	構成比		45.5%	16.5%	31.4%	14.9%	17.4%	14.0%	1.7%	4.1%	7.4%
無回答	人数	3	0	1	0	2	0	0	0	0	1
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る	既存の施設の統廃合を進める	職員の質の向上を図る	民間事業者の活用を進める	インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請が出来るようにする	行政への市民参画を推進する	その他	わからない	無回答
全体	人数	364	170	75	129	66	54	46	7	13	18
	構成比		46.7%	20.6%	35.4%	18.1%	14.8%	12.6%	1.9%	3.6%	4.9%
29歳以下	人数	57	22	10	17	4	16	8	1	3	3
	構成比		38.6%	17.5%	29.8%	7.0%	28.1%	14.0%	1.8%	5.3%	5.3%
30歳代	人数	62	28	9	26	10	10	6	1	4	2
	構成比		45.2%	14.5%	41.9%	16.1%	16.1%	9.7%	1.6%	6.5%	3.2%
40歳代	人数	108	56	20	44	21	8	16	5	3	2
	構成比		51.9%	18.5%	40.7%	19.4%	7.4%	14.8%	4.6%	2.8%	1.9%
50歳以上	人数	133	64	34	42	28	20	16	0	3	10
	構成比		48.1%	25.6%	31.6%	21.1%	15.0%	12.0%	0.0%	2.3%	7.5%
無回答	人数	4	0	2	0	3	0	0	0	0	1
	構成比		0.0%	50.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る	既存の施設の統廃合を進める	職員の質の向上を図る	民間事業者の活用を進める	インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請が出来るようにする	行政への市民参画を推進する	その他	わからない	無回答
全体	人数	364	170	75	129	66	54	46	7	13	18
	構成比		46.7%	20.6%	35.4%	18.1%	14.8%	12.6%	1.9%	3.6%	4.9%
管理職	人数	100	60	25	39	25	9	15	3	0	3
	構成比		60.0%	25.0%	39.0%	25.0%	9.0%	15.0%	3.0%	0.0%	3.0%
管理職以外	人数	259	109	48	90	38	45	30	4	13	14
	構成比		42.1%	18.5%	34.7%	14.7%	17.4%	11.6%	1.5%	5.0%	5.4%
無回答	人数	5	1	2	0	3	0	1	0	0	1
	構成比		20.0%	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%

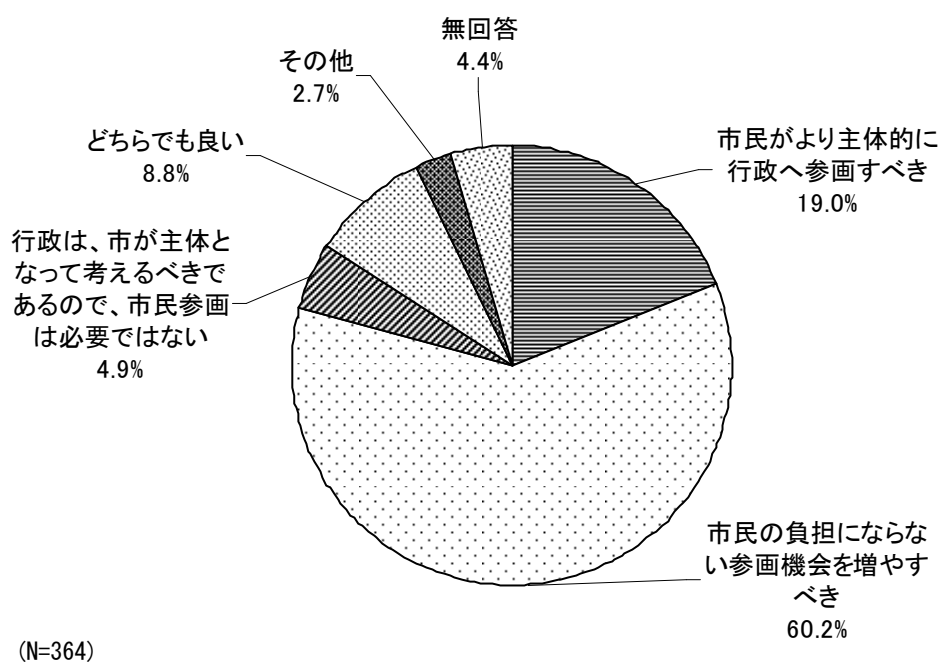
1位: 白文字、2位: 太文字

問 23 行政へ市民が参画することについてどのように思いますか。(1つに○)

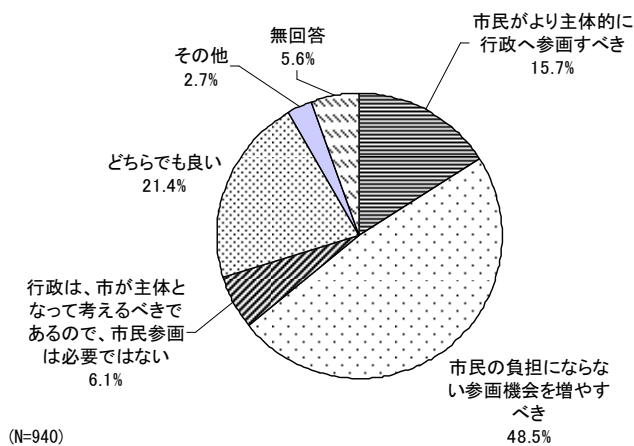
「市民の負担にならない参画機会を増やすべき」が 60.2%

行政へ市民が参加することについては、「市民の負担にならない参画機会を増やすべき」が 60.2%と最も多く、次いで「市民がより主体的に行政へ参画すべき」が 19.0%となっています。市民意識調査の結果と比較すると、「市民の負担にならない参画機会を増やすべき」が 12 ポイント高くなっています。

【全体】



【参考 市民意識調査】



【性 別】

		回答者数	市民がより主体的に行政へ参画すべき	市民の負担にならない参画機会を増やすべき	行政は、市が主体となって考えるべきであるので、市民参画は必要ではない	どちらでも良い	その他	無回答
全体	人数	364	69	219	18	32	10	16
	構成比		19.0%	60.2%	4.9%	8.8%	2.7%	4.4%
男性	人数	240	43	150	14	19	9	5
	構成比		17.9%	62.5%	5.8%	7.9%	3.8%	2.1%
女性	人数	121	26	67	4	13	1	10
	構成比		21.5%	55.4%	3.3%	10.7%	0.8%	8.3%
無回答	人数	3	0	2	0	0	0	1
	構成比		0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

【年齢別】

		回答者数	市民がより主体的に行政へ参画すべき	市民の負担にならない参画機会を増やすべき	行政は、市が主体となって考えるべきであるので、市民参画は必要ではない	どちらでも良い	その他	無回答
全体	人数	364	69	219	18	32	10	16
	構成比		19.0%	60.2%	4.9%	8.8%	2.7%	4.4%
29歳以下	人数	57	13	34	1	6	1	2
	構成比		22.8%	59.6%	1.8%	10.5%	1.8%	3.5%
30歳代	人数	62	15	34	3	6	2	2
	構成比		24.2%	54.8%	4.8%	9.7%	3.2%	3.2%
40歳代	人数	108	21	61	8	9	6	3
	構成比		19.4%	56.5%	7.4%	8.3%	5.6%	2.8%
50歳以上	人数	133	19	88	6	11	1	8
	構成比		14.3%	66.2%	4.5%	8.3%	0.8%	6.0%
無回答	人数	4	1	2	0	0	0	1
	構成比		25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【職階別】

		回答者数	市民がより主体的に行政へ参画すべき	市民の負担にならない参画機会を増やすべき	行政は、市が主体となって考えるべきであるので、市民参画は必要ではない	どちらでも良い	その他	無回答
全体	人数	364	69	219	18	32	10	16
	構成比		19.0%	60.2%	4.9%	8.8%	2.7%	4.4%
管理職	人数	100	16	70	3	4	5	2
	構成比		16.0%	70.0%	3.0%	4.0%	5.0%	2.0%
管理職以外	人数	259	52	146	15	28	5	13
	構成比		20.1%	56.4%	5.8%	10.8%	1.9%	5.0%
無回答	人数	5	1	3	0	0	0	1
	構成比		20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

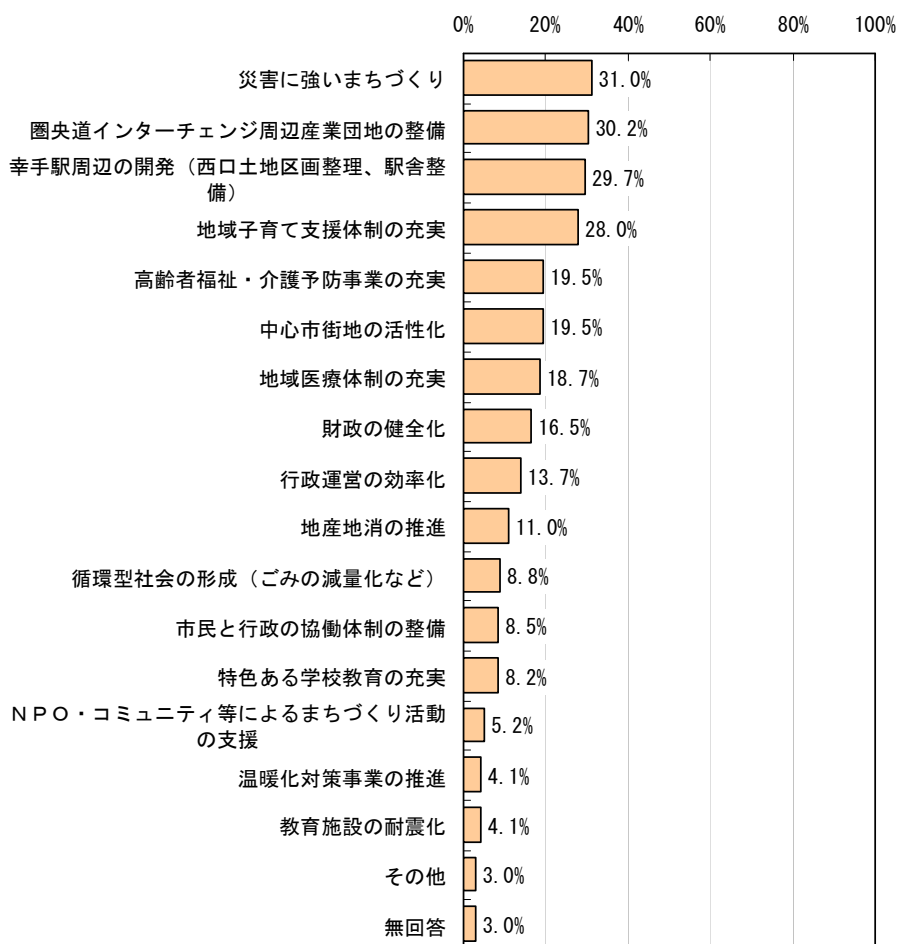
問 24 今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。（3 つまで○）

「災害に強いまちづくり」が 31.0%

重点的に取り組むべき施策は、「災害に強いまちづくり」が 31.0%と最も多く、次いで「圏央道インターチェンジ周辺産業団地の整備」が 30.2%となっています。市民意識調査と比較すると、2 位に「圏央道インターチェンジ周辺産業団地の整備」が入っているのが特徴です。

また、年齢別でみると、30 歳代の職員は「地域子育て支援体制の充実」が 40.3%と最も多くなっています。

【全体】



(N=364)

【参考 市民意識調査 上位3項目】

幸手駅周辺の開発（西口土地区画整理、駅舎整備）	36.6%
地域医療体制の充実	34.1%
災害に強いまちづくり	32.3%

【性 別】

		回答者数	温暖化対策事業の推進	循環型社会の形成(ごみの減量化など)	災害に強いまちづくり	地域子育て支援体制の充実	地域医療体制の充実	高齢者福祉・介護予防事業の充実	圏央道インターチェンジ周辺産業団地の整備	幸手駅周辺の開発(西口土地区画整理、駅舎整備)	教育施設の耐震化
全体	人数	364	15	32	113	102	68	71	110	108	15
	構成比		4.1%	8.8%	31.0%	28.0%	18.7%	19.5%	30.2%	29.7%	4.1%
男性	人数	240	13	24	88	60	41	39	87	73	3
	構成比		5.4%	10.0%	36.7%	25.0%	17.1%	16.3%	36.3%	30.4%	1.3%
女性	人数	121	2	7	25	42	27	32	23	34	12
	構成比		1.7%	5.8%	20.7%	34.7%	22.3%	26.4%	19.0%	28.1%	9.9%
無回答	人数	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

1位:白文字、2位:太文字

特色ある学校教育の充実	地産地消の推進	中心市街地の活性化	市民と行政の協働体制の整備	NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援	行政運営の効率化	財政の健全化	その他	無回答
30	40	71	31	19	50	60	11	11
8.2%	11.0%	19.5%	8.5%	5.2%	13.7%	16.5%	3.0%	3.0%
21	27	44	18	12	33	39	11	4
8.8%	11.3%	18.3%	7.5%	5.0%	13.8%	16.3%	4.6%	1.7%
9	13	26	12	7	17	20	0	6
7.4%	10.7%	21.5%	9.9%	5.8%	14.0%	16.5%	0.0%	5.0%
0	0	1	1	0	0	1	0	1
0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%

【年齢別】

		回答者数	温暖化対策事業の推進	循環型社会の形成(ごみの減量化など)	災害に強いまちづくり	地域子育て支援体制の充実	地域医療体制の充実	高齢者福祉・介護予防事業の充実	圏央道インターチェンジ周辺産業団地の整備	幸手駅周辺の開発(西口土地区画整理、駅舎整備)	教育施設の耐震化
全体	人数	364	15	32	113	102	68	71	110	108	15
	構成比		4.1%	8.8%	31.0%	28.0%	18.7%	19.5%	30.2%	29.7%	4.1%
29歳以下	人数	57	1	2	18	20	7	9	22	22	2
	構成比		1.8%	3.5%	31.6%	35.1%	12.3%	15.8%	38.6%	38.6%	3.5%
30歳代	人数	62	1	3	15	25	13	9	17	16	5
	構成比		1.6%	4.8%	24.2%	40.3%	21.0%	14.5%	27.4%	25.8%	8.1%
40歳代	人数	108	8	8	36	35	20	18	35	32	3
	構成比		7.4%	7.4%	33.3%	32.4%	18.5%	16.7%	32.4%	29.6%	2.8%
50歳以上	人数	133	5	18	43	22	27	35	36	37	5
	構成比		3.8%	13.5%	32.3%	16.5%	20.3%	26.3%	27.1%	27.8%	3.8%
無回答	人数	4	0	1	1	0	1	0	0	1	0
	構成比		0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

特色ある学校教育の充実	地産地消の推進	中心市街地の活性化	市民と行政の協働体制の整備	NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援	行政運営の効率化	財政の健全化	その他	無回答
30	40	71	31	19	50	60	11	11
8.2%	11.0%	19.5%	8.5%	5.2%	13.7%	16.5%	3.0%	3.0%
2	8	13	3	1	4	11	1	1
3.5%	14.0%	22.8%	5.3%	1.8%	7.0%	19.3%	1.8%	1.8%
6	2	13	6	5	10	10	3	2
9.7%	3.2%	21.0%	9.7%	8.1%	16.1%	16.1%	4.8%	3.2%
11	8	18	9	8	16	14	6	2
10.2%	7.4%	16.7%	8.3%	7.4%	14.8%	13.0%	5.6%	1.9%
10	22	26	12	5	20	24	1	5
7.5%	16.5%	19.5%	9.0%	3.8%	15.0%	18.0%	0.8%	3.8%
1	0	1	1	0	0	1	0	1
25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%

【職階別】

		回答者数	温暖化対策事業の推進	循環型社会の形成 (ごみの減量化など)	災害に強いまちづくり	地域子育て支援体制の充実	地域医療体制の充実	高齢者福祉・介護予防事業の充実	圏央道インターチェンジ周辺産業団地の整備	幸手駅周辺の開発 (西口土地区画整理、駅舎整備)	教育施設の耐震化
全体	人数	364	15	32	113	102	68	71	110	108	15
	構成比		4.1%	8.8%	31.0%	28.0%	18.7%	19.5%	30.2%	29.7%	4.1%
管理職	人数	100	4	9	41	27	17	16	36	28	2
	構成比		4.0%	9.0%	41.0%	27.0%	17.0%	16.0%	36.0%	28.0%	2.0%
管理職以外	人数	259	11	22	70	75	50	54	74	78	13
	構成比		4.2%	8.5%	27.0%	29.0%	19.3%	20.8%	28.6%	30.1%	5.0%
無回答	人数	5	0	1	2	0	1	1	0	2	0
	構成比		0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

特色ある学校教育の充実	地産地消の推進	中心市街地の活性化	市民と行政の協働体制の整備	NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援	行政運営の効率化	財政の健全化	その他	無回答
30	40	71	31	19	50	60	11	11
8.2%	11.0%	19.5%	8.5%	5.2%	13.7%	16.5%	3.0%	3.0%
9	13	15	13	7	20	16	6	0
9.0%	13.0%	15.0%	13.0%	7.0%	20.0%	16.0%	6.0%	0.0%
20	27	55	17	12	30	43	5	10
7.7%	10.4%	21.2%	6.6%	4.6%	11.6%	16.6%	1.9%	3.9%
1	0	1	1	0	0	1	0	1
20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%

(8) 自由意見

・総振の成果を最大限に挙げる為、努力したいと思います。成果を挙げるためには、目標と過程をしっかりと数値に現し、見える化すると共に公表して、退くに退けない状況を作る必要があります。例えば、和光市では、市HP『部課長の部屋』というものがあり、所属長個人名で所属の経営目標、成果、省りみる点を公表しています。個人名はやりすぎにしてももっと頻繁で、フランクな形で成果、反省点を公表してはと考えます。(病休の方などもいらっしゃいますが)全体的にもっと職員のお尻を叩き、追い込んで、使いきってはどうかと考えるのです。(ブラック自治体とならない程度に)生意気な事を言うには、余りにも能力が不足している事は自覚していますが、幸手市を将来的に少なくとも県内では、一番進んだ市民満足度の高い自治体になりたいと考えていて、その為に努力したいと考えています。
・問19にありましたが、総合振興計画の内容について職員がより理解を深めることが大事だと思います。職員全体が統一の意識を持って職務にたずさわるのが大切だと思うからです。
・証明書発行業務の一本化（集約）
・幸手には中心的産業がない。
・学校の給食調理員さんや業務主事の扱い方が悪いと思います。もっと大事にして欲しい。上から目線の人が市役所の中で多いと思います。市役所へ行ってもあいさつしてもかえってこないケースがある。現場の最前線で働いている業務主事さんの意見や不満を上司が聞いてくれる研修をやってもらいたい。
・専門職や若い職員の意見を取り入れてほしい。 ・「お金がない」という理由で計画の時点から事業の展開などを切りすてないでほしい。 ・前例にならえの保守的な行政運営は、市民の発展につながらないと思うので、新たなことに取り組みやすい雰囲気ができるといいと思う。 ・きちんと評価ができるようにして改善できる体制づくりを。
・施設が老朽化していることと施設自体が古いつくりなので耐震が心配な事。早急に点検していただきたい。 ・冬場は施設の中の水道が凍ってしまう程寒く、子供達も冷たすぎて手が痛く、十分に洗えないので、感染症予防が十分でない。 ・職員の人数が少ない為、又予算の関係で、必要な研修が十分に行く事が出来ない。 ・看護師が施設の中にいないので（年数回のみ）相談したり心配な子を見てもらう事が出来ない。障害児を受け持つ時などは、けがなどが心配なので常時いてもらいたい。等環境について考え整えていく事をお願いしたい。

資料 調査票

第5次幸手市総合振興計画後期基本計画 策定のための職員アンケート調査

第5次幸手市総合振興計画前期基本計画の計画期間が平成25年度で終了することから、新たに平成26年度から平成30年度までを計画期間とした後期基本計画を策定します。

このアンケート調査は、全庁をあげて職員自らが行政運営を点検し後期基本計画を策定していくために、職員の市の現状に対する評価や市民との協働、総合振興計画に対する意識等を把握し、後期基本計画策定の基礎資料とすることを目的として実施するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

平成24年12月

ご記入にあたってのお願い

- 1 このアンケート調査は、全職員を対象とします。
- 2 各質問には、平成24年12月1日現在の状況でお答えください。
- 3 記入いただきました調査票は、平成24年12月21日（金）までに政策調整課に提出してください。

※この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いします。

政策調整課 政策調整担当（内線 4401）

1. あなたのことに、おたずねします

問1 あなたの性別は、どちらですか。(1つに○)

1. 男性

2. 女性

問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。

(平成24年12月1日現在の年齢をお答えください。)(1つに○)

1. 29歳以下

3. 40歳代

2. 30歳代

4. 50歳以上

問3 あなたは管理職ですか。(1つに○)

1. はい

2. いいえ

問4 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。(1つに○)

(市内で転居している方は、幸手市での居住年数を合算してください。)

1. 2年未満

2. 2年～5年

3. 6年～10年

4. 11年～20年

5. 21年～30年

6. 31年以上

7. 市内には居住していない

2. 幸手市の住みやすさについて、おたずねします

問5 幸手市は住みやすいと思いますか。(市外居住の方も回答してください)(1つに○)

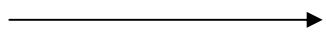
- 1. 住みよい
- 2. どちらかといえば住みよい
- 3. どちらかといえば住みにくい
- 4. 住みにくい
- 5. わからない



問6へ



問7へ



問8へ

問6 問5で「1」「2」に回答した方におたずねします。

「住みよい」と考える理由は何ですか。(3つまで○)

- 1. 住み慣れているから
- 2. コミュニティが充実しているから
- 3. 住環境が整っているから
- 4. 通勤・通学などの交通の便が良いから
- 5. 買い物が便利だから
- 6. 治安が良いから
- 7. 教育環境が良いから
- 8. 道路・下水道などの都市基盤が整っているから
- 9. 自然環境が豊かだから
- 10. 公共施設が充実しているから
- 11. 災害に強いから
- 12. その他 ()

問7 問5で「3」「4」に回答した方におたずねします。
「住みにくい」と考える理由は何ですか。(3つまで○)

1. 住み慣れていないから
2. コミュニティが希薄であるから
3. 住環境が悪いから
4. 通勤・通学などの交通の便が悪いから
5. 買い物が不便だから
6. 治安が悪いから
7. 教育環境が悪いから
8. 道路・下水道などの都市基盤が整っていないから
9. 自然環境が豊かでないから
10. 公共施設が不十分だから
11. 災害に弱いから
12. その他 ()

3. 定住意向について、おたずねします

問8 今後も幸手市に住み続けたいと思いますか。
(市外居住の方も回答してください) (1つに○)

- | | | |
|--------------------------|---|------|
| 1. 永住したい | } | 問9へ |
| 2. 当分住み続けたい | | |
| 3. 出来れば市外に転出したい | } | 問10へ |
| 4. 市外に転出したい、または転出する予定である | | |
| 5. わからない | → | 問11へ |

問9 問8で「1」「2」に回答した方におたずねします。

「住み続けたい」と思う理由は何ですか。(3つまで○)

1. 市内に土地を所有しているから
2. 近所づきあいがあるから
3. 子どもの教育環境が良いから
4. 災害に対する不安が少ないから
5. 老後の暮らしに対する不安が少ないから
6. 通勤・通学が便利だから
7. 住環境が良いから
8. その他 ()

問10 問8で「3」「4」に回答した方におたずねします。

「転出したい」または「転出する予定である」理由は何ですか。(3つまで○)

1. 市内に土地を所有していないから (市外に土地を所有しているから)
2. 近所づきあいがないから
3. 子どもの教育環境が良くないから
4. 災害が不安だから
5. 老後の暮らしに不安があるから
6. 通勤・通学が不便だから
7. 住環境が良くないから
8. その他 ()

4. 市の施策について、おたずねします

問 11 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思う点は何ですか。(3つまで○)

1. 都心から比較的近くアクセスが良い
2. 自然災害が少ない
3. 犯罪が少ない
4. 地域の結びつきが強い
5. 農業が盛んである
6. 買い物の便が良い
7. 福祉が充実している
8. 生活環境が良く住みやすい
9. 自然環境が豊富である
10. 歴史のあるまちである
11. 人口密度が小さい
12. 教育環境が充実している
13. 権現堂公園等の観光地がある
14. 圏央道のインターチェンジができる
15. 未開発地が多く、これから発展する可能性がある
16. その他 ()
17. 特にない

問 12 幸手市が他の自治体と比較して劣っている（マイナスポイントとなる）と思う点は何ですか。（3つまで○）

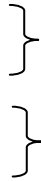
1. 市が財政難である
2. 人口が減少傾向である
3. 交通の便が悪い
4. 下水等排水対策が遅れている
5. 地域の結びつきが弱い
6. 農業の後継者不足が深刻である
7. 商業施設が少ない
8. 福祉が遅れている
9. 少子化が深刻である
10. 高齢化が深刻である
11. 道路整備が遅れている
12. 教育環境が充実していない
13. 集客力のある施設、観光地が少ない
14. 乱開発によるスプロール化※が激しい
15. 市民参画が少ない
16. 行政の質が十分でない
17. その他（ ）
18. 特にない

※スプロール化とは、都市が無秩序に拡大してゆく現象のことで、郊外における宅地開発や大規模店舗の出店などが要因となります。

5. 職場の満足度について、おたずねします

問 13 あなたは、現在の職場に満足していますか。（1 つに○）

- 1. 満足している
- 2. ある程度満足している
- 3. 少し不満がある
- 4. 不満がある



問 14 へ

問 15 へ

問 14 問 13 で「1」「2」に回答した方におたずねします。
どのような点に満足していますか。（3 つまで○）

- 1. やりがいのある仕事をしているから
- 2. 民間ではできないことをしているから
- 3. 働きやすい環境が整っているから
- 4. 自分を評価してもらえるから
- 5. 新たな課題に積極的に対応できるから
- 6. 仕事を通じて成長できるから
- 7. 職員の研修等が充実しているから
- 8. 幸手市に愛着を感じているから
- 9. その他（

）

問 15 問 13 で「3」「4」に回答した方におたずねします。
どのような点に不満を感じていますか。（3 つまで○）

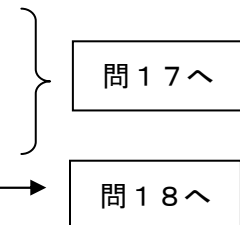
- 1. やりがいのある仕事でないから
- 2. 行政で出来ることには限界があるから
- 3. 働きにくい環境だから
- 4. 自分を評価してもらえないから
- 5. 新たな課題に積極的に対応できなくなっているから
- 6. 仕事を通じて成長を感じられないから
- 7. 職員の研修等が不十分だから
- 8. 幸手市に愛着を感じないから
- 9. 将来が見えないから
- 10. 職員の人数が不足しているから
- 11. 設備などが老朽化しているから
- 12. その他（

）

6. 第5次幸手市総合振興計画について、おたずねします

問16 あなたは、第5次幸手市総合振興計画前期基本計画をどれくらい知っていますか。
(1つに○)

1. 内容を良く知っている
2. ある程度知っている
3. あまり知らない
4. ほとんど見たことがない
5. 総合振興計画があるのを知らなかった



問17 問16で「1」「2」「3」「4」に回答した方におたずねします。

あなたは、普段の業務の中で、第5次幸手市総合振興計画前期基本計画をどれくらい活用していますか。(1つに○)

1. 普段からいつも活用している
2. まちづくりの方向性を確認する際に使用している
3. 成果指標の内容を確認する際に使用している
4. 普段の業務の中ではほとんど使わない

問18 第5次幸手市総合振興計画前期基本計画の内容について、どれだけ理解していますか。各項目別に回答してください。

	よく理解 している	ある程度 理解 している	あまり 理解して いない	理解できて いない
ア. 幸手市の将来像	1	2	3	4
イ. 基本構想の重点施策で あなたの所属する部署の 記載内容	1	2	3	4
ウ. 基本計画で あなたの所属する部署の 記載内容	1	2	3	4

問 19 あなたは、第 5 次幸手市総合振興計画を職員がより理解するためには、どのようなことが必要と思いますか。（2 つまで○）

1. 総合振興計画策定の際から、職員全体がより参加する
2. 総合振興計画の記載内容をよりわかりやすいものにする
3. いつでも手にとって総合振興計画の内容が確認できるようにする
4. 総合振興計画の内容について、所管課主催の説明会等を開催する
5. 総合振興計画の勉強会を開催する
6. 総合振興計画の進行管理を行う際に、行政評価を活用した手法で実施する
7. その他（ ）

7. 行財政運営について、おたずねします

問 20 今までに幸手市が行ってきた行財政改革は、財政の健全化に効果があったと思いますか。（1 つに○）

1. 効果があった
2. ある程度効果はあった
3. 効果はない
4. わからない

問 21 地方分権や行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきことは何だと思いますか。（2 つまで○）

1. 行政組織のさらなるスリム化
2. 業務の一部民営化
3. 民間からの人材登用
4. 民間の経営手法の習得
5. 専門的な職員の育成
6. 受益者負担の徹底
7. 情報開示及び情報提供
8. その他（ ）
9. わからない

問 22 行財政運営の改善に向けて必要だと思うものは何ですか。(2つまで○)

1. 事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る
2. 既存の施設の統廃合を進める
3. 職員の質の向上を図る
4. 民間事業者の活用を進める
5. インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請が出来るようにする
6. 行政への市民参画を推進する
7. その他 ()
8. わからない

問 23 行政へ市民が参画することについてどのように思いますか。(1つに○)

1. 市民がより主体的に行政へ参画すべき
2. 市民の負担にならない参画機会を増やすべき
3. 行政は、市が主体となって考えるべきであるので、市民参画は必要ではない
4. どちらでも良い
5. その他 ()

問 24 今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。(3つまで○)

1. 温暖化対策事業の推進
2. 循環型社会の形成（ごみの減量化など）
3. 災害に強いまちづくり
4. 地域子育て支援体制の充実
5. 地域医療体制の充実
6. 高齢者福祉・介護予防事業の充実
7. 圏央道インターチェンジ周辺産業団地の整備
8. 幸手駅周辺の開発（西口土地区画整理、駅舎整備）
9. 教育施設の耐震化
10. 特色ある学校教育の充実
11. 地産地消の推進
12. 中心市街地の活性化
13. 市民と行政の協働体制の整備
14. NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援
15. 行政運営の効率化
16. 財政の健全化
17. その他（ ）

○最後に、ご意見・ご提案等がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。